

# SALAD BOWL 21



かながわ自治体の国際政策研究会

平成25(2013)年度 年次報告書

## はじめに

現在、神奈川県には約 16 万人の外国籍の方々が暮らしており、その国籍や出身地は多様で、定住される方も増えています。また、2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催が決まり、今後、外国人観光客の増加が予想される中、世界の方々を迎えるにふさわしい地域づくりを目指していくことが、これまで以上に行政に求められています。

こうした状況の中、本県の魅力を世界に発信し、世界から多くの方々に来ていただくためにも、神奈川がこれまで築き上げてきた多文化共生の地域社会づくりをしっかりと進めていくことが必要です。

「かながわ自治体の国際政策研究会」は、県内自治体相互の緊密な連携を図り、地域の国際化に関する施策の充実と推進に資することを目的として平成 2 年に設置され、様々な調査研究、研修等を実施しております。

調査研究事業としては、平成 24 年度に「県内の多言語情報共有化検討部会」を設置し、県内自治体の持つ多言語情報の共有化に取り組むとともに、多言語情報を効果的に外国人住民に届ける手法を検討し、エスニックメディアとモデル的に連携して行政情報を発信する等、実践的な活動を行ってまいりました。

今後、行政情報を多言語化する機会の増加が見込まれる中、是非この研究の成果をご活用いただければと存じます。

また、研修事業においては、「外国につながる子どもを取り巻く問題とその取り組み」をテーマに、言語の壁、アイデンティティの問題等、外国につながる子どもたちが直面する課題について研修会を実施しました。

この「サラダボウル 21」では、当研究会の一年間の事業実績と、県内各自治体の国際関係施策についてまとめています。

ご活用いただけたら幸いに存じます。

平成 25 年度かながわ自治体の国際政策研究会代表幹事  
茅ヶ崎市男女共同参画課長 千木良 均

## 目 次

平成25（2013）年度 事業概要 .....	1
県内の多言語情報共有化検討部会 報告会 .....	3
報告会資料編 .....	9
多言語情報共有サイト「まるちい's」掲載情報一覧 .....	35
平成25年度研修会「外国につながる子どもを取り巻く問題とその取組」 .....	36
研修会資料編 .....	37
研修会記録 .....	42
資料集	
平成25（2013）年度市町国際関係事業実績 .....	59
縣市町村友好交流先一覧 .....	68
外国籍住民に対応する施策状況 .....	71
外国人登録者に関する統計 .....	77
縣市町村国際政策担当課 .....	80
国及び地域の国際化関係機関 .....	81
主な国際交流協会・国際交流関係施設 .....	82
かながわ自治体の国際政策研究会規約 .....	84
平成25（2013）年度かながわ自治体の国際政策研究会役員名簿 .....	86

### < SALAD BOWL（サラダボウル）とは？ >

現在、世界のボーダレス化がますます進展し、さまざまな国々から来た人々が、私たちの地域で生活しています。こうした状況の下、いろいろな背景をもつ人々が共に手を取りあい、また、お互いに個性を発揮して、いきいきとした社会を築いていくことが私たちの願いです。

ちょうど「サラダボウル」の中で、個性豊かなサラダの素材が、それぞれに自己主張しながらもサラダとして一体感を保っているように・・・

こうした願いから、当研究会の年次報告書のタイトルを「サラダボウル」としています。

## 平成25(2013)年度 事業概要

### 1 総会

開催日：平成25年5月27日(月)

場所：地球市民かながわプラザ 中会議室

内容：平成25年度かながわ自治体の国際政策研究会事務局長及び会計責任者について(案)、平成24年度事業報告、平成24年度収支決算・監査報告、平成25年度事業計画(案)、平成25年度収支予算(案)

その他：情報交換

### 2 幹事会

#### 【第1回】

開催日：平成25年5月20日(月)

場所：かながわ県民センター 2階 特別会議室

内容：平成25年度かながわ自治体の国際政策研究会事務局長及び会計責任者について(案)、平成24年度事業報告、平成24年度収支決算・監査報告、平成25年度事業計画(案)、平成25年度収支予算(案)

その他：情報交換

#### 【第2回】

平成26年度事業計画(案)、平成26年収支予算(案)について書面表決をもって幹事会の開催に代えた。

### 3 調査研究事業

「県内の多言語情報共有化検討部会」

活動主旨

県内の自治体が活用できる多言語情報を集約し、共有・活用を図る。また、外国籍県民への効果的な情報提供手段の確立についても検討を行う。

参加自治体(平成25年度)

横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、秦野市、厚木市、大和市、座間市、南足柄市、綾瀬市、寒川町、神奈川県

計16自治体

(第1回から第4回は平成24年度に実施)

#### 【第5回】

開催日：平成25年6月25日(火)

場所：かながわ県民センター 第1会議室

内容：エスニックメディアインタビュー調査について

#### 【第6回】

開催日：平成25年8月15日(木)

場所：かながわ県民センター 第1会議室

内容：部会長交代について、情報発信グループ、情報整理・共有グループのグループ分けについて、各グループの課題設定について

#### 【第7回】

開催日：平成25年9月18日(水)

場所：かながわ県民センター 第1会議室

内容：課題解決方法の設定について、スペイン語情報メディアNoticias Nipponとの連携の取り組みについて

#### 【第8回】

開催日：平成25年11月28日(水)

場所：かながわ県民センター 第1会議室

内容：課題解決方法の実施調整について

#### 【第9回】

開催日：平成26年1月29日(水)

場所：かながわ県民センター 第1会議室

内容：課題解決方法実施結果の共有について、報告会での報告内容の検討について

#### 【第10回】

開催日：平成26年3月4日(火)

場所：かながわ県民センター 第1会議室

内容：報告会での報告内容の検討について

#### 報告会

開催日：平成26年3月13日(木)

場所：地球市民かながわプラザ 大会議室

内容：有識者による講演(高木和彦氏：特定非営利活動法人多文化共生マネージャー全国協議会副代表理事)、部会検討結果報告

#### 4 研修事業

総会での決定に則り「外国につながる子どもを取り巻く問題とその取組」のテーマで、研修を実施した。

開催日：平成25(2013)年11月7日(木)

場所：地球市民かながわプラザ 研修室A

受講者：21名

テーマ：「外国につながる子どもを取り巻く問題とその取組」

内容：第一部 講演 「外国につながる子どもを取り巻く問題とその取組」

講師 杉澤 経子氏(東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センタープロジェクトコーディネーター)

第二部 グループディスカッション

# 平成 25 年度かながわ自治体の国際政策研究会

## 県内の多言語情報共有化検討部会 報告会

日時：平成 26 年 3 月 13 日（木）15:00～17:00

場所：地球市民かながわプラザ 大会議室

### 1 開会

### 2 講演 （15:00～16:00）

「外国人住民との情報共有 ～災害時の事例から平常時を考える～」

講師：高木和彦氏（特定非営利活動法人多文化共生マネージャー全国協議会副代表理事）

#### 地域の多文化共生

- ・外国人住民が直面する主な課題
  - 日本語の学習機会が少ない
  - 通訳翻訳サービスが少ない
  - 健康保険や年金に関する知識が乏しい
  - 教育や地域社会との関係の問題
- ・国の受入れ方針と実際のギャップ
  - 外国人が日本社会に溶け込んでいけるような施策がない。
  - 単純労働は受け入れないという方針があるが、実際は単純労働のために日本に来ている外国人が多い。

#### 外国人への情報発信の阻害要因

- ・国による文化・制度の違い コミュニケーションギャップ
  - 例、健康保険は日本は皆保険だが、任意の国も多い。
  - 自治会という制度は珍しい。
- ・情報に関する認識の違い 外国人にとって知りたい情報は何か
  - 行政は税金やゴミ出しなどの情報を伝えたいが、外国人はあまり求めていない。

## 災害時の事例から平常時を考える

- ・東日本大震災時の被災外国人の声（中日新聞より）
  - 「何分もすごく揺れた。『この世の終わり。イエス・キリストが降臨する』と思った。」
  - 「ヒナンって何？タカダイって分からないよ。防災無線が何かを叫び始めたが、聞き取れない。漁師の夫は港にいる。怖くてどうしたらいいか分からなかった。」
- ・災害経験が乏しい
- ・行政用語がわかりにくい
  - ベースの日本語が難しいので誤訳がある。
- ・実際に情報を出すときに大事なこと
  - 危険情報と対応情報
    - 「大きな波がきます」「高いところに逃げて」などこの2つをセットで伝える。危険情報だけ伝えても外国人には対応の方法がわからない。
  - 文字情報と音声情報
    - 外国人の情報の入手先：インターネット 24%、口コミ 23%、テレビ 22%、新聞 15%、ラジオ 14%
    - 文字情報よりは音声情報から得ていることが多いが、口コミでデマが流れると混乱するので、正確な情報をコミュニティの中に流す。
- ・見やすい多言語文書の作り方
  - 1枚の紙に日本語だけ、ポルトガル語だけ、中国語だけというパターンはあるが、紙に印刷した瞬間にばらばらになるので、A4の紙の場合、左側の2/3に外国語、残りの1/3に日本語を置くとよい。

## 今後、取り組んでほしいこと

- ・建設業界の外国人実習生の受け入れ拡大
- ・多言語情報の共有
- ・エスニックメディアとの連携
- ・ローカルコミュニティとの連携

これらの取組みを地道に進めながら、言葉の壁、制度の壁、心の壁を低くする

## 3 県内の多言語情報共有化検討部会報告（16:00～17:00）

### 県内の多言語情報共有化検討部会

#### 全体説明

- ・部会の趣旨

かながわ自治体国際政策研究会の調査研究事業。平成24～25年度にかけ

て実施。過去の調査研究事業の例としては多文化共生意識向上検討部会、災害時外国人住民支援検討部会など。

- ・部会のテーマ

災害、行政サービス・制度案内、国民健康保険、印鑑登録の関係書類など、県内の自治体が活用できる多言語情報を集約し、共有することで、多言語による情報発信を推進する。

- ・部会員

15市町と神奈川県。

オブザーバーとして公益財団法人かながわ国際交流財団

- ・部会の経過

平成24年9月からスタートし、約2ヶ月に1度、全10回の開催。

- ・課題とグループ分け

情報の共有 情報整理・共有グループが担当

既存の情報を自治体を超えて利用できるように、各自治体が所有する多言語情報の保管場所を作成し、担当者が翻訳資料を共有して使えるようにする。

情報の発信 情報発信グループが担当

外国人住民に向けて情報を発信しているエスニックメディアと連携する。

- ・エスニックメディアとは

日本に住んでいる外国人向けに発行されている新聞、雑誌、ラジオなど特定の国の出身者向けに情報を発信しているメディア。NHKのポルトガル語ポータルサイトなど。

効果的に多言語情報を発信する上で、エスニックメディアから学ぶことは多い。

- ・エスニックメディア関係者へのインタビュー

ひらがなタイムズ編集長・長谷川勝行氏

Noticias Nippon 編集企画・二木暁子氏

## 各グループの活動内容報告

### 情報整理・共有グループ

- ・構成員

8自治体（横浜市、横須賀市、鎌倉市、小田原市、厚木市、南足柄市、綾瀬市、寒川町）とオブザーバーとして公益財団法人かながわ国際交流財団の藤分氏

- ・検討の経緯

住基カード、市税、子育て、防災関連など既存の多言語化された資料を

集約・整理して共有する。基本的に行政の職員の使用を前提としてパスワード管理。

- ・ かながわ国際交流財団制作の「まるちい's」

基本情報、市民窓口、税金、福祉、防災、健康保険・医療の6つのカテゴリーに分類。

平成23、24年度に外国人コミュニティの調査を実施し、その中で外国人コミュニティ情報を発信したり、多文化共生に関する情報を集約して使いやすくしようと作ってあったサイトをもとにしている。

- ・ 作成の中で見えてきた課題

情報発信グループの協力を得て情報を集めたが、膨大な量となりすべてを多言語化するのには厳しい。

パスワード管理は、一般外国人住民は見るできないという利点と、パスワードを知らない自治体職員は活用できないという欠点がある。

これまでの報告書等は紙ベースが多かったようだが、このサイトを活用するべく、課内・庁内のメンバーへの引継ぎを自覚し、また皆様にもお願いしたい。

#### 情報発信グループ

- ・ 構成員

7自治体（川崎市、相模原市、平塚市、藤沢市、秦野市、大和市、座間市）

- ・ エスニックメディアである Noticias Nippon（以下 NN という。）に情報を提供し、外国人住民に提供してもらう仕組みを作った。

- ・ NN は、今の日本を分かりやすいスペイン語で世界に伝えるニュースサイト。

- ・ NN と提携した理由は、行政との連携に積極的だったということと、無償で対応いただいたこと、インターネットの媒体であること。

- ・ NN インタビュー

行政職員はなるべくそのままの表現を使いたいが、受け取る側はシンプルな方がよい。日本語の原稿をそのまま翻訳しても外国人には伝わらない場合があるので、翻訳しやすい日本語で原稿を作成する視点が必要。

外国人が知りたい情報は、速報性のあるニュース、社会事情、日本文化、イベント、納税・入試・奨学金等の制度関連情報。

エスニックメディアへの情報提供方法は、各自治体の一課がとりめた情報を所定の様式で一括して電子メールで送付。

かながわ自治体の国際政策研究会事務局から年1回、どのメディアに何件情報を提供したか照会

- ・掲載可能な情報  
 ニュース性のある情報、特にイベント情報や外国人相談に関する情報。  
 例えば「さがみはら国際交流フェスティバル」、「あーすフェスタかな  
 がわ 2014 企画委員の募集」、「かながわ国際ファンクラブ会員の募集」
- ・掲載不可の情報  
 防災心得などの冊子を連載ものにして掲載。  
 ニュース性が乏しいと海外在住の読者にはあまり意味がない。
- ・効果の測定  
 今まで届けられなかった外国人住民への情報提供ができるようになった  
 という反面、例えば国際交流などのイベントで、来場者がどのように情  
 報を得たか把握することが難しい。
- ・連携を呼びかける手順  
 自分の自治体の各外国人数を把握し、何語が多く求められているかを見  
 極める。  
 インターネットにするか紙媒体にするか。  
 メディアが十分な読者数をもっているかを確認。
- ・連携の手順  
 エスニックメディア側に、自治体側の情報発信の趣旨を理解してもらう。  
 情報提供マニュアルに準拠できるかの確認。  
 掲載料、翻訳、書式、締切日などの確認。

#### NN 編集企画二木氏コメント

- ・インターネットでスペイン語のニュースを無料で配信している。スペイン  
 語圏に日本語のニュースも流しているがそちらは有料でニュース社に提供  
 している。
- ・NN は「常駐社員が 4 人で、そのうち 2 人は翻訳担当。編集長は日系ペルー人。
- ・日本在住の方にスペイン語の情報を提供するサービスというものに興味を  
 もち、行政と連携して、ノウハウを蓄積できたということから始まった。
- ・どのような記事が読まれやすく検索されやすいかを中心に書いている。  
 情報を選ぶのではなく、書き方を工夫。
- ・今後はペルー人などスペイン語を母国語とする人が多い、神奈川県をはじ  
 め、静岡県、愛知県、埼玉県などの希望があれば対応していきたい。
- ・防災などの情報を的確に出すためには、各国の領事館などと連携するとメ  
 ディア側としても出しやすかったりする。

#### 高木氏のコメント

- ・ 半数程度の自治体は外部の翻訳業者に委託しているようだが、翻訳者が情報源にアクセスできるようにしてほしい。
- ・ 翻訳者の意見を聞きながら翻訳者が使いやすい情報源の仕組みを作り、実際に使われるサイト作りを目指してほしい。
- ・ 翻訳した制度の名称等は、単語の統一をはかってほしい。
- ・ 翻訳者に文書を渡す前に、訳しやすいよう日本語の確認。その作業に一番時間をかけてほしい。
- ・ 担当が代わっても人間関係をつないでいく継続的な仕組み作りが重要。

#### 4 閉会

## 外国人住民との情報共有

～災害時の事例から平常時を考える～

主催：かながわ自治体の国際政策研究会

資料作成：NPO 多文化共生マネージャー全国協議会

### 【自己紹介】

岐阜県関ヶ原町生まれ。1992年に滋賀県入庁。2001年9月～2003年1月まで姉妹州であるブラジル・リオグランデ・スール州に駐在。以降、国際課にてブラジルとの友好交流・多文化共生の担当を勤める。

2006年 全国市町村国際文化研修所(JIAM)主催の多文化共生マネージャー養成コースを受講。田村太郎氏の影響を受け、多文化共生に目覚める。

2007年7月 新潟中越沖地震で外国人被災者支援活動に参加。

2008年 自治体国際化協会(CLAIR)の災害多言語支援センター設置運営マニュアルの策定に参加。

2009年 (特活)多文化共生マネージャー全国協議会 副代表理事を務める。

2011年3月 東日本大震災で東北地方太平洋地震多言語支援センターの運営に参加。

2013年 自治体国際化協会(CLAIR)の災害時多言語支援のための手引き2012の策定に参加。

NPO 法人 多文化共生マネージャー全国協議会

設立：2009年2月 代表：田村太郎(代表理事)

住所：〒532-0023 大阪市淀川区十三東 2-6-7 徳島ビル 2F 電話：06-6195-8890 ファックス：06-6195-8812

URL：<http://tabumane.jimdo.com/>

ブログ：<http://blog.canpan.info/tabumane>

## 0 地域の国際化の歴史と多文化共生

### (1) 地域の国際化の歴史

1955年 長崎市とセントポール市(アメリカ)が日本で最初の姉妹都市を締結

1972年 外務省と民間団体が「国際交流基金」(JF)を設立

1977年 神奈川県が「国際交流協会」を設立

1986年 自治省が「国際交流プロジェクト」構想を発表

1987年 JETプログラムスタート

1988年 「自治体国際化協会」(CLAIR)を設立

1989年 自治省「地域国際交流推進大綱の策定に関する指針」を発表し、自治体による国際交流を促す

### (2) 日本で暮らす外国人住民の定住化

1980年代前半までは「特別永住者」が大半

1985(昭和60)年 プラザ合意 円高ドル安が進み、日本での就労に魅力

1980年代後半 バブル経済による製造業での労働力不足

不法就労の外国人が増加

1990（平成2）年 入管法（入国管理および難民認定法）改正

不法就労者を排除し、日系人を「定住者」と認める。

ブラジル・ペルー等からの日系人が増加

1990年代半ば 日本経済失速（バブル崩壊）

さらに安価な労働力が必要になる

日系人の定住化。

留学生、研修・技能実習制度による来日・就労も増加

1997（平成9）年には研修後の技能実習が2年に延長

2000年以降 国際結婚の増加や日系人の定住化により、永住者資格を取得する外国人も増えている。

### （3）多文化共生

1994年1月 川崎市の住民組織が、地域に暮らす人たちの文化背景を尊重した

「多文化共生の街づくり」を川崎市に提言

1995年10月 阪神大震災の外国人被災者への支援を行った「外国人地震情報センター」が発展的解消を遂げ、「多文化共生センター」が設立される。

その後、多くの市民団体、地方自治体が「多文化共生」をキーワードに活動を行うように。

### （4）外国人住民が直面する主な課題

- コミュニケーションに関するもの
  - ・日本語の習得機会が少ない
  - ・通訳・翻訳サービスが少ない
- 生活に関するもの
  - ・健康保険や年金の加入率が低い
  - ・就学義務がなく、不就学児童・生徒も存在
  - ・雇用が不安定で日本での生活が安定しない
  - ・災害に不慣れでスムーズに避難できない
- 地域社会との関係
  - ・地域住民と接点がなくなじめない
  - ・文化摩擦や偏見から差別にあう

外国人が多く暮らしているにもかかわらず、  
法制度が整っていないことや市民の認識がかわっていない

## I 外国人への情報発信の阻害要因

### (1) 国による文化・制度の違い

日本の制度 ≠ 外国の制度

### (2) 情報に対する認識の違い

私たちが伝えたいこと ≠ 外国人が知りたいこと

## II 災害時の事例から平常時を考える

### (1) 地震を体験したことがないとどうなる？

何分もすごく揺れた。

「この世の終わり。イエス・キリストが降臨する」と思った

### (2) 必要な情報が届かないとどうなる？

ヒナンって何？タカダイって分からないよ。防災無線が何かを叫び始めたが、聞き取れない。漁師の夫は港にいる。怖くてどうしたらいいかわからなかった。

中日新聞 (2011/10/17) より

どんな人が、より危険に、より不安になるのか？

知識が  
少ない

どうして地震が起きるのかわからない  
地震が起きる前に、何をしたらいいのかわからない  
地震が起きた後、どうしたらいいのかわからない

情報が  
少ない

どこから情報が得られるのかわからない  
流れている情報が理解できない  
正確な情報とデマ・うわさの判断ができない

つながりが  
少ない

近くに信頼できる人がいない  
地域のことを知らない  
どのコミュニティ (community) にも参加していない

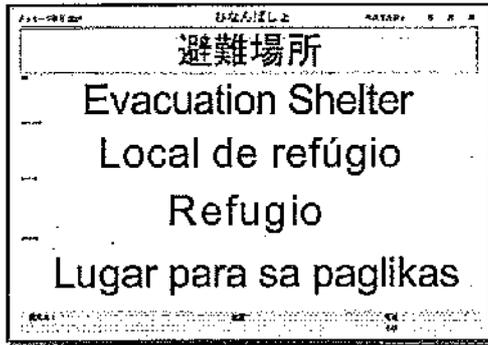
### (3) 行動を起こすために必要な情報とは？

- 危険情報と対応情報
- 文字情報と音声情報

### (4) 情報発信のポイント

- 対象者の状況把握 (国籍、在留資格 etc)
- 伝える (伝わるための) 工夫

■多言語表示シート



自治体国際化協会  
<http://www.clair.or.jp/j/culture/disaster/sheet.html>

■ピクトグラム



三重県・三重県国際交流財団  
 避難所情報伝達キット—絵表示・多言語—  
 「つ・た・わ・るキット」

### Ⅲ 今後、取り組んでほしいこと

(1) 建設現場への外国人実習生の受入拡大など、地域で暮らす外国人が多様化

(2) 一自治体での対応は困難

①自治体・地域国際化協会間での多言語情報の共有

→同じ制度であっても自治体ごとに様式が違うこともあり、日本語様式の  
 共通化も必要

②エスニックメディアとの連携

→当事者が母国語で伝える強み

③地域コミュニティとの連携

→人材の育成からはじめることが必要

(3) 地域での共生を進めていくために

3つの壁を低くする

言葉の壁	情報が得られない 考えや気持ちを伝えられない 地域活動にかかわりにくい	
制度の壁	必要な支援が受けられないの？ 私の国とは制度が違う！	
心の壁	ワタシはここにいていいの？ 集まってるってコワイ？ デマ・うわさ	

平成25年度  
 かながわ自治体の国際政策研究会  
 県内の多言語情報共有化検討部会  
 活動報告

---

平成26年3月13日(木)  
 地球市民かながわプラザ

1

### 部会の趣旨

- かながわ自治体の国際政策研究会の調査研究事業として、2年を期間とする部会を設置
- 過去の部会例
  - 多文化共生の意識向上検討部会(平成22～23年度)
  - 災害時外国人住民支援検討部会(平成20～21年度)
  - マナーブック部会(平成19年度)
  - エスニックメディア調査部会(平成18年度)
  - 福祉窓口サービス部会(平成17年度)

2

### 部会のテーマ

- 事前に全自治体に希望テーマの照会があり、「県内の多言語情報共有化検討部会」に決定
- 趣旨  
 災害、行政サービス・制度案内、国民健康保険、印鑑登録の関係書類など、県内の自治体が活用できる多言語情報を集約し、共有することで、多言語による情報発信を推進する。

3

### 部会員

- 部会員(16自治体)
 

横浜市	秦野市
川崎市	厚木市
相模原市	大和市
横須賀市	座間市
平塚市	南足柄市
鎌倉市	綾瀬市
藤沢市	寒川町
小田原市	神奈川県
- オブザーバー  
 公益財団法人 かながわ国際交流財団

4

### 部会の経過

回数	開催時期	主な内容
第1回	平成24年9月	調査研究事業の趣旨・目的の疎明、多言語情報集約の現状・課題共有
第2回	12月	部会員の決定、成果発表としての報告会実施の決定
第3回	平成25年1月	参加自治体ごとの多言語情報のニーズ報告
第4回	3月	エスニックメディアへのインタビュー実施を決定
第5回	6月	エスニックメディア関係者7名にインタビュー調査を実施 「DORAがなタイムズ」(Nishida Nippon)
第6回	9月	発表表文法、情報発信グループと情報整理・共有グループにグループ分け、各グループの課題決定

5

### 部会の経過

回数	開催時期	主な内容
第7回	9月	課題解決方法の設定 スペイン語メディア(Nishida Nippon)との連携への依頼、各自治体の多言語書式の収集を決定
第7.5回	10月	※情報内容グループ単独での打ち合わせ Nishida Nipponと連携しての情報発信を決定
第8回	11月	課題解決方法の実施段階 エスニックメディアとの連携のマニュアルの作成、共有する多言語情報を神奈川県国際交流財団が運営する「かながわにこみち(にいこみち)」さいとに掲載することを実施
第9回	平成25年1月	課題解決方法実施結果の共有、報告会での報告内容検討
第10回	3月	報告会での報告内容検討
報告会	3月	部会の目的、経過、成果等の報告

6

## 課題

- 自治体の人口規模、外国人人口によって取組状況もニーズも異なる
- 印刷物やホームページで情報を発信しても外国人住民に届いていない
- 外国人住民のニーズがつかめていない
- ホームページにおける多言語情報のアップロードが行き届いていない
- 翻訳者が確保できない
- 既存の多言語情報が文化の違いを意識していない
- 多言語情報の言語や内容にばらつきがある
- 担当が変わった際に情報が引き継がれていないことがある

7

## 課題

- 自治体の人口規模、外国人人口によって取組状況もニーズも異なる
- 印刷物やホームページで情報を発信しても外国人住民に届いていない

### 課題①:情報の共有

■ 目指す状態:各自治体が既存の多言語情報に容易にアクセスし使用できる

### 課題②:情報の発信

■ 目指す状態:各自治体が発信する多言語情報を外国人に対し効果的に伝達できる

8

## グループ分け

- 部会員を2つのグループにグループ分け
- 情報整理・共有グループ
  - 課題①「情報の共有」への対応
  - 有効な既存の多言語情報の整理
  - 外国人ニーズの把握
- 情報発信グループ
  - 課題②「情報の発信」への対応
  - 効果的な情報発信方法の確立
  - エスニックメディアとの連携

9

## 課題①情報の共有

- 各自治体が既存の多言語情報に容易にアクセスし使用できる
- 自治体の内部で知見を受け継ぐことができる

### 【課題解決案】

各自治体が所有する多言語情報の保管場所を作成し、担当者が翻訳資料を共有して使えるようにする

10

## 課題①情報の共有

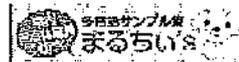
- 公益財団法人 かながわ国際交流財団が運営するウェブサイト「かながわ・こみゆにいてい・ねっと わーく・さいと」との連携



11

## 課題①情報の共有

- 公益財団法人 かながわ国際交流財団が運営するウェブサイト「かながわ・こみゆにいてい・ねっと わーく・さいと」との連携



県内の多言語情報翻訳資料をサイト内に保存し、担当者が必要に応じて使用できるようにする

12

## 課題②情報の発信

- 各自治体が発信する多言語情報を外国人に対し効果的に伝達できる

### 【課題解決案】

外国人住民に向けて情報を発信している  
エスニックメディアと連携する

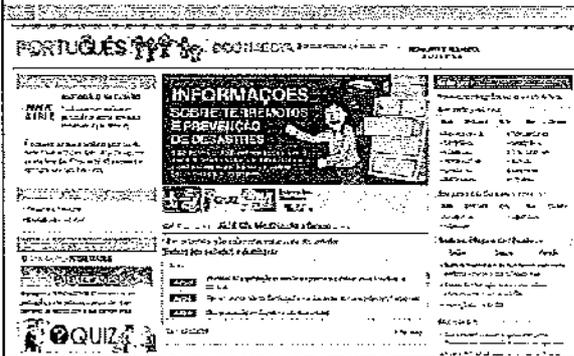
13

## エスニックメディアとは

- 日本に住む外国人向けに発行されている新聞・雑誌・ラジオ・テレビなどのメディア



## エスニックメディアとは



## エスニックメディアとは



外国人住民に対するニーズ調査、情報提供のノウハウを持っている

## エスニックメディア関係者へのインタビュー

- ひらがなタイムズ 編集長 長谷川勝行氏

Hir@ganaTimes

- Noticias Nippon 編集企画 二木暁子氏

Noticias Nippon

17

## エスニックメディア関係者へのインタビュー①

Hir@ganaTimes

- ひらがなタイムズ 編集長 長谷川勝行氏

- 「ひらがなタイムズ」  
日本語学習を兼ねた日英バイリンガル雑誌  
1986年創刊  
当初はひらがなのみのフリーペーパー  
デジタル版も発行  
100カ国以上の人々に読まれている



18

## エスニックメディア関係者へのインタビュー②



- Noticias Nippon 編集企画 二本聡子氏
- 「Noticias Nippon」  
日本国内のニュースをスペイン語で発信  
日本の社会事情、イベント情報、地震速報etc.  
インターネットに特化  
(ウェブサイト, twitter, facebook)



読者 日本国内60%・南米35%・EU+米国5%



## インタビューからわかったこと

- 翻訳について、行政は「そのままの訳を求める」、外国人は「シンプルな内容を求める」点で異なる。
- 情報を得ることのメリット、得ないことのデメリットを明記した方が外国人に読んでもらえる。  
(例)「△△という制度が始まります」: 始まったら申請しないと損なの? 申請すると得をする?
- 日本語の原稿をそのまま翻訳しても外国人には伝わらない。「翻訳しやすい日本語」で原稿を作成する視点が必要。  
(例)「避難勧告が出されました」: 避難しなくてもいい? 避難しろ?
- 英語、スペイン語等、複数の国で使用されている言語は国によって語彙や表現が異なるので注意が必要。

20

## インタビューからわかったこと

- 国ごとの文化の違いが、情報が正しく伝わるかにも影響する。  
(例)地震情報について、マグニチュードは世界共通だが、震度は日本独自の基準。
- 行政からイベントの情報掲載依頼があっても、前回の様子や開催の背景といった情報が無いことが多い。イベントなら写真、イラスト、会場地図があつた方がわかりやすい。
- 外国人が知りたい情報
  - ① 速報性のあるニュース
  - ② 社会事情
  - ③ 日本文化
  - ④ イベント(国際交流関連に限らない)
  - ⑤ 納税、入試、奨学金等の制度関連情報

21

## 課題②情報の発信

- Noticias Nipponと連携し、スペイン語での情報発信することを打診
- Noticias Nippon側の承認を受け、平成25年10月から行政情報の発信を開始

継続して連携していくため、マニュアルを作成する

22

## まとめ

- 2年間、10回の部会で多言語情報の共有と発信について検討
- 県内自治体の多言語情報の共有  
→ かながわ・こみゆにてい・ねつとわーく・さいとに保管し共有
- 外国人住民への効果的な情報発信  
→ エスニックメディアとの連携の第一歩として、スペイン語メディアのNoticias Nipponとの連携を開始。今後も継続的に連携し、別のエスニックメディアとの連携も進める。

23

ご清聴ありがとうございました。

24

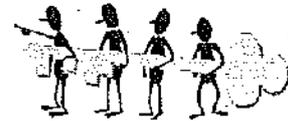
平成25年度かながわ自治体の国際政策研究会

### 県内の多言語情報共有化検討部会

「情報整理・共有グループ」

### 構成員

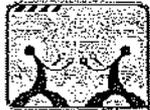
- ・綾瀬市
- ・厚木市
- ・小田原市
- ・鎌倉市
- ・寒川町
- ・南足柄市
- ・横須賀市
- ・横浜市
- ・かながわ国際交流財団（オブザーバー）



### 検討の経緯

#### 【活動の目的】

自治体の多言語情報を集約し、  
共有・活用すること



### 検討の経緯

#### 【活動の経緯】

（県内自治体の状況）

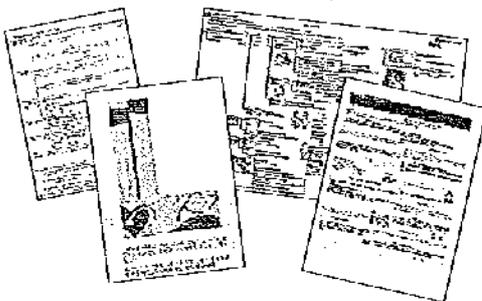
- ・限られた予算の中で様々な資料の翻訳を進めることが難しい。
- ・県内自治体間で保有する多言語情報の量に差がある。



県内全体では多言語化された資料が多くある！

### 検討の経緯

例：住民登録、税金、生活保護、子育て関連、防災など



### 検討の経緯

#### 【実施方法】

県内の自治体が保有している多言語情報を集約・整理し、共有することで、互いの情報を活用できるよう、インターネット上で公開

※ 行政職員による使用を前提として一般に公開するのではなく、パスワードをかけて管理。

### 情報共有の方法

- ・ かながわ国際交流財団ホームページの活用  
「かながわ・こみゆにてい・ねっとわーく・さいと」  
内に専用のページ「まるちいS」を立ち上げ。
- ・ 掲載情報は、6つのカテゴリーで分類  
「基本情報」「市民窓口」「税金」「福祉」「防災」  
「健康保険・医療」
- ・ 各情報ごとに、提供自治体名・資料名・日本語併記  
の有無・翻訳言語・説明文・翻訳者（会社）を記載

### 多言語情報共有サイト「まるちいS」



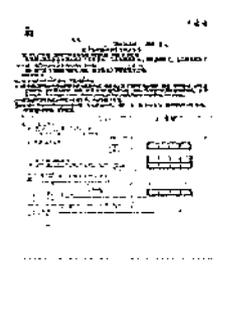
### 多言語情報共有サイト「まるちいS」



### 多言語情報共有サイト「まるちいS」



### 多言語情報共有サイト「まるちいS」



### 作成の中で見えてきた課題 1

「より多くの情報を共有したい」



- ・ 各自治体で必要となる言語はそれぞれ
- ・ 多言語化が必要な情報は莫大  
(原則、行政の基本情報すべて)



★活用してもらうためには情報の精査が必要

## 作成の中で見えてきた課題 2

### 1 掲載情報を精査する中で気がついたこと

- ・自分の自治体に多言語情報が少ない
- ・多言語情報があっても市の中で情報共有ができていない



それぞれの自治体の課題として認識

## 作成の中で見えてきた課題 2

### 2 現場の意見



#### (1) マイナス面

窓口担当課では情報をオープンにすることに否定的

- ⇒情報が一人歩きすることの懸念
- ⇒法改正による制度変更時の対応に不安

## 作成の中で見えてきた課題 2

### 2 現場の意見



#### (2) プラス面

興味を示してくれた ⇒「あれば便利」

打合せで気がついたこと

⇒既存の多言語情報に修正の必要がある

## HPの運用にあたっての課題

### 【懸念事項】

- ・パスワード管理をすることで、HPが自由に閲覧できず使う人が少なくなる。
- ・各自治体内で活用していくためには、周知の仕組みづくりが必要。
- ・部会に参加していない自治体への周知をどうするか。

⇒せっかく作ったHPが活用されない！  
「周知」がキーワード

## 課題解決のために



### 【運用のルール構築】

- ・冒頭にHPの趣旨説明をいれる  
⇒HPの作成経緯と作成意図を説明
- ・定期的に県内自治体にHPの周知と情報更新について投げかけを行う（担当：県国際課）
- ・パスワードは自治体職員から要望があれば担当課にこだわらずに提供する
- ・今後、自治体から追加情報の提供があれば随時更新する（掲載情報の判断は各自治体）

## これからの課題

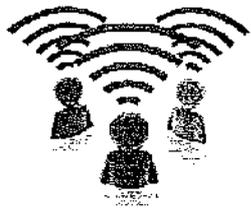
★「まるちい's」がより使いやすいHPになるように更新と見直しが必要！



次の部会や課内、庁内へのメンバーへの引き継ぎを個々人で考えていきたい。

平成25年度かながわ自治体の国際政策研究会研究会  
 県内の多言語情報共有化検討部会  
 「情報発信グループ」

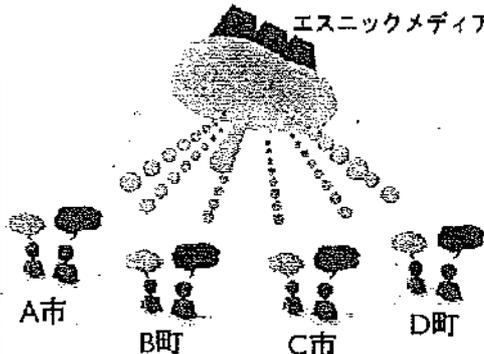
\*エスニックメディアとの連携\*



自治体が発信する情  
 報を多言語化して、  
 外国人住民にお知ら  
 せたいな～



エスニックメディア



**NMA** Noticias  
 Nippon

•行政へ協力的



•無償で対応



•インターネット媒体



### Noticias Nipponの紹介

- 今の日本をスペイン語で世界に伝える  
 ニュースサイト
  - 分かりやすいスペイン語を使い、イン  
 ターネット向けに特化した記事を提供
- 【参考データ】(2013年6月)

UU:7,500人/日

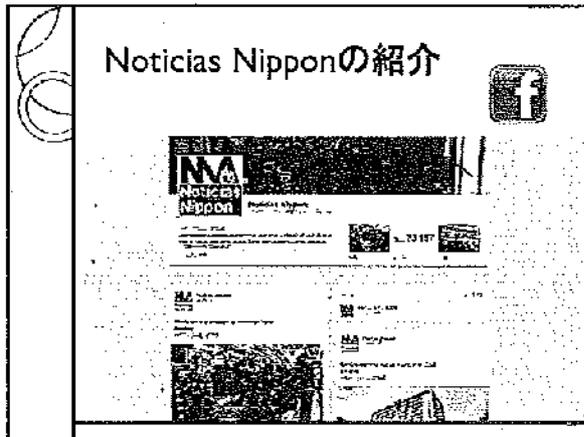
PV:37,000PV/日

Facebook:16,444 fans

Twitter:10,076 followers

### Noticias Nipponの紹介





### Noticias Nipponインタビューから分かったこと

- 翻訳について、行政は「そのままの訳を求める」、外国人は「シンプルな内容を求める」点で異なる。

### Noticias Nipponインタビューから分かったこと

- 情報を得ることのメリット、得ないことのデメリットを明記した方が外国人に読んでもらえる。

(例) 「△△という制度が始まります」：始まったら申請しないと損なの？ 申請すると得をする？

### Noticias Nipponインタビューから分かったこと

- 日本語の原稿をそのまま翻訳しても外国人には伝わらない。「翻訳しやすい日本語」で原稿を作成する視点が必要

(Ex) 「避難勧告」：避難しなくてもいい？ 避難しろ？

### Noticias Nipponインタビューから分かったこと

- 英語、スペイン語等、複数の国で使用されている言葉は国によって語彙や表現が異なるので注意が必要。

### Noticias Nipponインタビューから分かったこと

・国ごとの文化の違いが、情報が正しく伝わるかにも影響する。

(Ex) 地震情報について、マグニチュードは世界共通だが、震度は日本独自の基準。



各国の文化を考慮しましょう

### Noticias Nipponインタビューから分かったこと

・外国人住民が知りたい情報

- ①速報性のあるニュース
- ②社会事情
- ③日本文化
- ④イベント (国際交流関連には限らない)
- ⑤納税、入試、奨学金等の制度関連情報

### エスニックメディアへの情報提供の手順

(1) 各自治体において、エスニックメディアに対して情報提供を行う窓口は一課とし、当該所管課が提供する情報をとりまとめて一括して電子メールで送付する。



自治体



エスニックメディア

### エスニックメディアへの情報提供の手順

(2) 情報提供を行う様式は、別紙の様式するものとし、各自治体は1件の情報について1枚を使用する。1件の情報量はA4一枚程度を目安とする。



### エスニックメディアへの情報提供の手順

(3) 所管課は、各エスニックメディアが定める期日までに様式を提出する。  
(Noticias Nipponは5日前までに)



掲載期日は要調整

### エスニックメディアへの情報提供の手順

(4) 情報の提供形態は、電子ファイルで、Microsoft Office Wordの形式とする。



Wordで作成しましょう

エスニックメディアへの情報提供の手順

(5) 情報の翻訳がある場合は、合わせて提出する。

日本語

他言語

エスニックメディアへの情報提供の手順

(6) 情報に関わる写真等の資料がある場合は、併せて提出する。

写真も送ろう

エスニックメディアへの情報提供の手順

(7) 掲載時期に注意が必要な情報は、掲載解禁日も併せて連絡する。

○月△日から掲載お願いします

エスニックメディアへの情報提供の手順

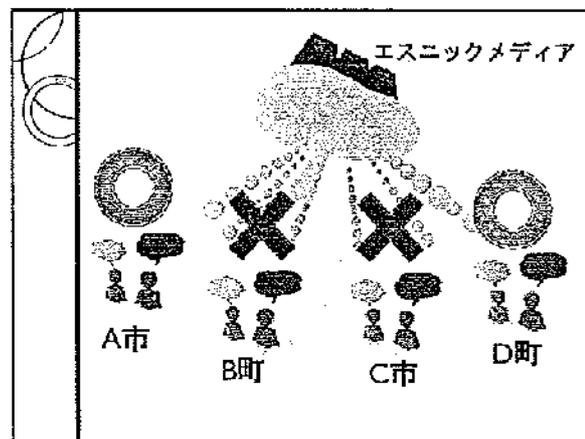
(8) エスニックメディアからの問い合わせや取材の対応は、情報提供元の所管課が行う。

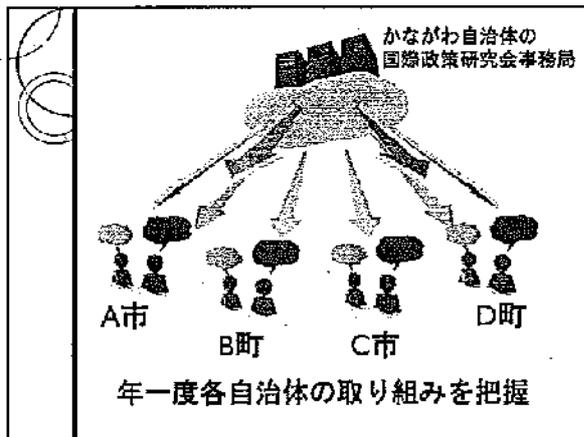
取材対応は情報元の所管課で

エスニックメディアへの情報提供の手順

(9) 各自治体においては、上記の手続きをエスニックメディアへの情報提供要領として定めるのが望ましい。

情報提供要領があるといいですね





**掲載可能な情報**  
(Noticias Nipponの場合)

- ・ニュース性のある情報
- (Ex) イベント情報

外国人相談

FLAMENCO JAPONES: en Kawasaki

El flamenco japonés es un estilo de música y baile que se originó en España y se desarrolló en Japón. Este espectáculo se realizará el día 11 de enero en las 19:00 horas y 22:00 horas en el Salón de Actos del Centro Internacional de la ciudad de Kawasaki.

- 掲載した情報の一覧**
- ①【相模原市】10月9日(水)  
第17回さがみはら国際交流フェスティバル
  - ②【大和市】10月25日(金)  
やまと世界料理の屋台村
  - ③【横浜市】11月29日(金)  
フィリピンを助けるためにお金を集めています

- 掲載した情報の一覧**
- ④【秦野市】11月30日(土)  
国際交流フェスティバル
  - ⑤【藤沢市】12月2日(月)  
外国人相談
  - ⑥【神奈川県】12月3日(火)  
あーすフェスタかながわ2014企画委員の募集

- 掲載した情報の一覧**
- ⑦【神奈川県】12月3日(火)  
かながわ国際ファンクラブ会員の募集
  - ⑧【川崎市】12月10日(火)  
Winter Gathering  
～みんなで創る多文化の集い～
  - ⑨【川崎市】1月7日(火)  
「2013魅惑の音楽紀行」歌で紡ぐ  
フラメンコの世界  
～スペイン・アンダルシア～

**掲載不可な情報**  
(Noticias Nipponの場合)

- ・連載もの
- (Ex) 防災の心得

∴ 即時性に乏しく、海外に住んでいるスペイン語圏の読者には情報提供する価値が高くないため。

## 見えた効果&課題

- 効果  
今まで届けられなかった外国人住民へ情報提供ができるようになった。
- 課題  
定量的な効果検証が困難である。

## 連携を呼びかける企業選び

- (1) 自分の自治体で必要とされる言語は何か？



国籍別人口を把握しより必要とされる言語のメディアを優先しましょう。

## 連携を呼びかける企業選び

- (2) 発信したい情報に適したメディア媒体は何か？



速報性あり  
後々閲覧には不向き



後々閲覧には適している  
速報性の保持が難しい

## 連携を呼びかける企業選び

- (3) メディアの読者数は十分か？

効果的な情報発信を行うためにそのメディアが十分な母数の読者数を持っているか確認する



## エスニックメディア連携手順

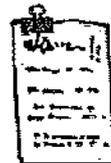
- (1) 趣旨を理解してもらう



情報発信を予定している行政情報を事前に説明し、エスニックメディアと連携することにより、より多くの外国人住民に行政情報を届けことができ、公的サービスの向上につながります。

## エスニックメディア連携手順

- (2) 連携を行うメディアが情報提供マニュアルに準拠できるか確認。



マニュアルに準拠できますか？



県内多言語情報共有化検討部会「情報整理・共有グループ」  
多言語情報共有サイト「まるちい'S」掲載情報一覧

カテゴリ	自治体名	資料名	日本語 表記	翻訳言語	説明文(40字程度)	翻訳者(会社名) ※分かる場合のみ
1	基本情報	アコマーダ―請求書の基本情報	あり	英・中・ハ・ポ・ス	住民登録用の基本情報(氏名・住所・記入例)や必要書類の案内など55項目の翻訳一覧	メリットファイブ 英のみOR
2	市民窓口	自治会・町内会加入のご案内	あり	英・中	自治会・町内会加入のご案内	横浜市国際交流協会
3	市民窓口	住民基本台帳カードに関する照会書	なし	英・中・ハ・ポ・ス・日	住民基本台帳カードの申請に対する申請番号等の照会兼回答書	日本翻訳センター
6	市民窓口	戸籍郵送での申請書	あり	ス	郵送で戸籍を申請する際の書式。日本語とスペイン語の併記	公益財団法人大和国国際化協会 登録ボランティア
4	市民窓口	外国人登録手続き	あり	ポ・ス	新しく住民登録をされた方へ(住民登録後の手続きフローチャート)	綾瀬市行政通訳員
5	税金	市民税県民税申告書の記載方法	あり	英・中	市民税県民税の申告パターンフロー図	不明
6	税金	税金を滞納されている方へ	あり	英・ス・ベ	税金催告書(市県民税、固定資産税、特定自動車税)	英一職員、ス・ベ―外国人相談の 通訳者
7	税金	家屋と税金	なし	ポ・ス	家屋の固定資産税・都市計画税・不動産取得税の説明。課税金額の計算の方法。	綾瀬市行政通訳員
8	税金	市税のミニ知識	あり	ポ・ス・ハラ・ラ・英・中・日 本語(ふり仮名付き)	税金の納付説明。保険料の説明。督促、差し押さえの説明。	翻訳・通訳ボランティア等
9	福祉	生活保護のしおり	なし	英・中・ハ・ポ・ス・タガ、 日	生活保護制度の説明	桃須賀国際交流協会
10	福祉	児童手当制度	あり	ポ・ス	児童手当の概要説明。	綾瀬市行政通訳員
11	福祉	児童手当制度2	あり	ポ・ス	児童手当の申請から支給決定、支給開始までの流れ	綾瀬市行政通訳員
12	福祉	生活保護とは	なし	ポ・ス	生活保護についての説明。生活保護を受ける前後の権利や義務等。	綾瀬市行政通訳員
13	防災	津波避難情報	あり	英・中・ハ	津波避難情報の多言語版	国際交流員・非常勤職員
14	防災	水道のお知らせ	あり	英・やさしい日本語	水道から漏った水が出ることのお知らせ	国際交流員
16	防災	地震の備え	あり	ポ・ス・ハラ・ラ・英・中・タ イ・タガ、ベ	日頃から地震に、備えるための心構えについて。	翻訳・通訳ボランティア等
15	健康保険・医療	結核予防ちらし	なし	英・中・ハ・タガ	結核予防の案内ちらし	NAJWAY翻訳サービス
16	健康保険・医療	乳幼児健診のお知らせ	なし	英・中	乳幼児健診のお知らせ(日本、時間等の記載あり)	NAJWAY翻訳サービス
17	健康保険・医療	国民健康保険証の更新	なし	英、日	国民健康保険証が更新できるので、担当部署への訪問を促す通知	国際交流員
18	健康保険・医療	介護保険のお知らせ	なし	英・ハ・ポ・ス	介護保険制度の説明と保険料納付のお知らせ	メリットファイブ
19	健康保険・医療	インフルエンザの感染予防	あり	ポ・ス・ハラ・ラ・英・中・タ イ・タガ、ベ、日本語	インフルエンザの予防対策。症状の説明等。	翻訳・通訳ボランティア等

## エスニックメディアへの情報提供マニュアル

### 1 情報提供の手順と仕様

- (1) 各自治体において、エスニックメディアに対して情報提供を行う窓口は一課とし、当該所管課が提供する情報をとりまとめ、一括して電子メールで送付する。
- (2) 情報提供を行う様式は、別紙の様式1を使用するものとし、各自治体は、1件の情報について1枚を使用する。1件の情報量はA4一枚程度を目安とする。
- (3) 上記(1)の所管課は、各エスニックメディアが定める期日までに様式1を提出する。
- (4) 情報の提供形態は、電子ファイルで、Microsoft Office Wordの形式とする。
- (5) 情報の翻訳がある場合は、併せて提出する。
- (6) 情報に関わる写真等の資料がある場合は、併せて提出する。
- (7) 掲載時期に注意が必要な情報は、掲載解禁日も併せて連絡する。
- (8) エスニックメディアからの問い合わせや取材への対応は、情報提供元の所管課が行う。
- (9) 各自治体においては、上記の手続をエスニックメディアへの情報提供実施要領として定めることが望ましい。

### 2 情報提供の際の留意点

エスニックメディアは、全国の読者を対象としたものが多いため、地域情報は掲載しにくい。ただし、外国籍住民に直接関係のある情報（多言語相談窓口一覧、日本語教室一覧）や、外国籍住民にも興味・関心が深い花火大会等のイベント情報、全国に先駆けた先進的な取組み事例等の情報は可とする。なお、最終的な掲載の可否はエスニックメディアが判断する。

### 3 情報提供実績の把握

かながわ自治体の国際政策研究会事務局は、各市町村の取組みを年1度把握し、会員相互の情報の共有化に努めるものとする。

## エスニックメディアとの連携にあたっての留意事項（参考）

### 1 連携を呼びかける企業選び

#### (1) 自分の自治体で必要とされる言語は何か？

自分の自治体の国籍別人口を把握し、より必要とされる言語のメディアを優先する。（県の場合であれば、話者人口の多い英語・中国語・韓国朝鮮語・スペイン語・ポルトガル語が優先。）

#### (2) 発信したい情報に適したメディア媒体は何か？

インターネット媒体（twitter、Facebook 等含む）のメディアは、速報性の高いタイミングで情報を発信できる反面、最新情報が次々と更新されていくため、時間が経過してから閲覧するのには不向き。

一方、紙媒体のメディアの場合は、後々閲覧するのに適しているが、紙面を構成する都合上、実際の情報発信よりかなり早いタイミングでメディアとの調整が必要となるため、速報性を保持することは難しい。

#### (3) メディアの読者数は十分か？

効果的な情報発信を行うために、そのメディアが十分な母数の読者数をもっているか確認する。

### 2 連携手順

#### (1) 趣旨を理解してもらう

情報発信を予定している行政情報を事前に説明し、エスニックメディアと連携することにより、より多くの外国人住民に行政情報を届けることができ、公的サービスの向上につながることを先方の担当者に理解してもらう。

#### (2) 連携を行うメディアが情報提供マニュアルに準拠できるか確認。

#### (3) その他、以下の事項を確認する。

- ・ 掲載料等は発生するのか？
- ・ 翻訳はどちらが行うのか？
- ・ メディアが定める書式等はあるのか？
- ・ 情報掲載依頼の提出締め切り日を協議する。

エスニックメディア一覧(エスニックメディア調査部会報告書(2007年)より抜粋)

※ このリストは、かながわ自治体の国際政策研究会で情報収集したものを掲載していますが、情報提供するには必ず各自自治体の責任において情報提供先を確認してください。

メディア名	週刊チャイニーズドラゴン
言語	日本語
会社名	(株)チャイニーズドラゴン新報社
所在地	〒108-0014 東京都港区芝4-13-4藤島ビル3F
電話番号	03-3453-3250
電子メールアドレス	genko@chinesedragon.co.jp
備考	ホームページURL: <a href="http://www.chinesedragon.co.jp">http://www.chinesedragon.co.jp</a> 発行部数:12万8千部 発行対象地域:日本国内、中国 ※日本語で読める中国情報専門紙

メディア名	中国経済新聞
言語	日本語
会社名	株式会社アジア通信社
所在地	〒107-0052 東京都港区赤坂9-1-7
電話番号	03-5413-7010
電子メールアドレス	china@66-88.net
備考	発行部数:3万部 発行対象地域:全国

メディア名	日中新聞
言語	日本語、中国語
会社名	(株)日中新聞社
所在地	〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2-16-1三和ビル7階
電話番号	03-5304-0645
電子メールアドレス	cu-ncu@m78.jp
備考	ホームページURL: <a href="http://www4.kiwi-us.com/~nicchuu">http://www4.kiwi-us.com/~nicchuu</a> 発行部数:10万部 発行対象地域:首都圏

## 課題

- 自治体の人口規模、外国人人口によって取組状況もニーズも異なる
- 印刷物やホームページで情報を発信しても外国人住民に届いていない
- 外国人住民のニーズがつかめていない
- ホームページにおける多言語情報のアップロードが行き届いていない
- 翻訳者が確保できない
- 既存の多言語情報が文化の違いを意識していない
- 多言語情報の言語や内容にばらつきがある
- 担当が変わった際に情報が引き継いでいないことがある

7

## 課題

- 自治体の人口規模、外国人人口によって取組状況もニーズも異なる
- 印刷物やホームページで情報を発信しても外国人住民に届いていない

### 課題①:情報の共有

→ 目指す状態: 各自治体が既存の多言語情報に容易にアクセスし使用できる

### 課題②:情報の発信

→ 目指す状態: 各自治体が発信する多言語情報を外国人に対し効果的に伝達できる

8

## グループ分け

- 部会員を2つのグループにグループ分け
- 情報整理・共有グループ
  - 課題①「情報の共有」への対応
  - 有効な既存の多言語情報の整理
  - 外国人ニーズの把握
- 情報発信グループ
  - 課題②「情報の発信」への対応
  - 効果的な情報発信方法の確立
  - エスニックメディアとの連携

9

## 課題①情報の共有

- 各自治体が既存の多言語情報に容易にアクセスし使用できる
- 自治体の内部で知見を受け継ぐことができる

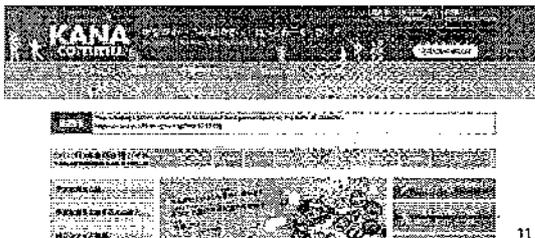
### 【課題解決案】

各自治体が所有する多言語情報の保管場所を作成し、担当者が翻訳資料を共有して使えるようにする

10

## 課題①情報の共有

- 公益財団法人 かながわ国際交流財団が運営するウェブサイト「かながわ・こみゆにてい・ねっと わーく・さいと」との連携



11

## 課題①情報の共有

- 公益財団法人 かながわ国際交流財団が運営するウェブサイト「かながわ・こみゆにてい・ねっと わーく・さいと」との連携



県内の多言語情報翻訳資料をサイト内に保存し、担当者が必要に応じて使用できるようにする

12

メディア名	統一日報
言語	日本語
会社名	株式会社統一日報社
所在地	〒107-0051 東京都港区元赤坂1-7-4
電話番号	03-3403-0431
電子メールアドレス	info@onekoreanews.net
備考	ホームページURL: <a href="http://www.onekoreanews.net">http://www.onekoreanews.net</a>

メディア名	東洋経済日報
言語	日本語、韓国・朝鮮語
会社名	(株)東洋経済日報社
所在地	〒104-0061 東京都中央区銀座2-12-12
電話番号	03-3543-7111
電子メールアドレス	info@toyo-keizai.co.jp
備考	※ その他の刊行物 ・ 在日韓国人向け情報誌「タリ」(季刊) ・ 留学生・会社員向け情報誌「日本観光特集」(季刊)

メディア名	民団新聞
言語	日本語
会社名	在日韓国民団中央本部宣伝局
所在地	〒106-0047 東京都港区南麻布1-7-32韓国中央会館
電話番号	03-3454-4611
電子メールアドレス	kc-park@mindan.org
備考	ホームページURL: <a href="http://www.mindan.org">http://www.mindan.org</a> 発行部数:10万部 発行対象地域:全国 ※在日韓国民団中央本部機関紙、月3回発行、水曜日付

メディア名	KNTV GUIDE
言語	日本語、韓国・朝鮮語
会社名	KNTV(株)
所在地	〒105-0004 東京都港区新橋5-8-3代市ビル
電話番号	03-3578-1060
電子メールアドレス	mike@kntv.co.jp
備考	ホームページURL: <a href="http://www.kntv.co.jp">http://www.kntv.co.jp</a> 発行対象地域:日本全国の視聴者世帯

言語	メディア名	形態	発行部数等	会社名
中国語・繁体文字	留学生新聞	月2回発行・タブロイド	63,000部	メディアチャイナ㈱
中国語・繁体文字	中文導報	週刊紙・ブランケット	100,000部	㈱中文産業
中国語・繁体文字	東方時報	週刊紙・ブランケット	100,000部	㈱東方インターナショナル
中国語・繁体文字	陽光導報	週刊紙・ブランケット	60,000部	陽光インターナショナル ㈱
中国語・繁体文字	台湾報	月刊紙・タブロイド	40,000部	㈱ニューコム
フィリピン語	KAIBIGAN	月刊紙・タブロイド	30,000部	㈱ニューコム
フィリピン語	KMC (Kabayan Migrants Community)	月刊誌・A4	15,000部	(有)クリエイティブ・ケイ
タイ語	スーマイ・タイムズ	月刊紙・タブロイド	41,000部	㈱ニューコム
タイ語	バンコクタイムズ	月刊誌・A4	30,000部	㈱ワイワイタイランド
ポルトガル語	ジャーナル・トワード・パ ン	週刊紙・ブランケット	41,000部	㈱ジー・ビー・コミュニケ ーション
ポルトガル語	International Press (ポルトガル語版)	週刊紙・ブランケット+ タブロイド	60,000部	㈱インターナショナルプレ スジャパン
ビルマ語	シュウエ・バマー	月刊紙・タブロイド	20,000部	㈱ニューコム
マレー語	馬來西亞時報・マレ ーシア・タイムズ	月刊紙・タブロイド	21,000部	㈱ニューコム
インドネシア語	メディア・ヌアンサ・イン ドネシア	月刊紙・タブロイド	22,000部	㈱ニューコム
スペイン語	International Press (スペイン語版)	週刊紙・ブランケット	25,000部	㈱インターナショナルプレ スジャパン
英語	TOKYO NOTICE BOARD	週刊誌・A5	35,000部	(有)トーキョー・ノーティ ス・ボード
英語	J SELECT	月刊誌・A4	55,000部	㈱ビジネスワールド
英・西・比・ネシア・ 泰・葡・仏・中・韓	インターFM	FM 76.1Mhz	500万件	エフエム・インターウエーブ ㈱
フィリピン語	WINSフィリピンチャン ネル	CSTVスカパー787ch	20,000件	㈱ウインズ・インターナシ ョナル
中国語	楽楽チャイナ	CSTVスカパー784ch	26,000件	㈱ラクラクコミュニケーシ ョンズ
中国語	大富	CSTVスカパー782/ 783ch	30,000件	㈱大富

## 平成 25 年度かながわ自治体の国際政策研究会 研修会概要

日時：平成 25 年 11 月 7 日(木)14:30～17:00

場所：あーすぷらざ 研修室 A

### 1 趣旨

「外国につながる子どもを取り巻く問題とその取組」をテーマに、自治体・国際交流協会等職員を対象として、研修会を開催した。

1990 年の入管法の改正を前後していわゆるニューカマー外国人が増加・定住化し地域では様々な問題が顕在化してきている。中でも外国籍・外国につながる子どもの問題がクローズアップされてきているが、その問題の本質はどこにあるのか。研修会では、多文化化する日本社会の問題について専門家の講義を聞き、それを踏まえて、外国籍・外国につながる子どもを取り巻く状況及び学習支援や生活支援等の取組について、参加者同士による議論を行った。

### 2 内容

#### (1) 開会

千木良代表幹事(茅ヶ崎市男女共同参画課長)挨拶

#### (2) 講義

テーマ：「外国につながる子どもを取り巻く問題とその取組」

講師：杉澤 経子 氏

(東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センタープロジェクトコーディネーター)

#### (3) グループディスカッション

参加者が各グループに分かれ、約 30 分間のディスカッションを行った。「外国につながる子ども」について、地域の課題及びその解決方法を検討、発表した。

##### 地域の課題

- ・ ビザやDV等の相談が増えている。
- ・ 日本語教室等の活動資金や場所が不足している。
- ・ 子ども、親、支援者に対する教育。
- ・ 外国人住民の地域への結びつけが必要。

##### 解決方法

- ・ 行政がコーディネートし、支援者と外国人を結びつける施策が必要。
- ・ 地域活動に外国人に訪れやすい工夫し、外国人に参加してもらう。その中で、キーパーソンを探す。また、日本人、外国籍住民同士のネットワークをつくる。

##### 杉澤氏講評

- ・ ネットワーク、居場所をつくるのは行政の役割。
- ・ 外国人住民の地域参加の観点は重要。外国人にとって居場所ができる。
- ・ そのために行政が働きかけ、地域ボランティアと連携し、外国人住民との対話を促すこと。

#### (4) 閉会

# 資料集

## 平成25年度 市町村国際関係事業実績

団体名	事業名	事業の概要
横浜市	外国青年受入交流事業	外国青年を招致し、地域における国際交流の推進を図る
	自治体外交推進事業	・姉妹・友好都市、パートナー都市との交流の推進 ・上海市・仁川市・ソウル市との職員相互派遣 ・第5回アフリカ開発会議開催
	姉妹都市友好委員会支援事業	姉妹・友好都市友好委員会活動への援助・協力等により姉妹・友好都市との市民レベルの交流を推進する
	シティネット事業	・会員都市への技術協力 ・シティネット第7回総会への参加 ・シティネット事業活動への支援 ・シティネット横浜プロジェクトオフィスの運営を支援
	国際協力平和推進事業	・横浜国際協力センターに入居する国際熱帯木材機関（ITTO）をはじめとした国際機関等やアンスティチュフランセへの支援を行う。 ・APEC「女性と経済フォーラム」への参加 ・ピースメッセンジャー都市国際協会活動への参画及び市民向け国際平和啓発事業の実施
	海外拠点運営事業	・各海外事務所（上海、フランクフルト）の運営 ・ムンバイ拠点機能の運営
	国際性豊かなまちづくり事業	国際性豊かなまちづくりを推進するため、「ヨコハマ国際まちづくり推進委員会」の開催や国際交流ラウンジへのコーディネーター配置などを実施
	国際交流ラウンジ整備事業	市内在住の外国人に対し、身近な情報提供や相談を行う場となる国際交流ラウンジを運営
	在住外国人支援モデル事業	専門通訳ボランティアを育成・派遣し、在住外国人へのコミュニケーション支援の充実を図る。
	外国人のための日本語学習支援事業	教室実習型研修や地域日本語教室の事例発表会などを、委託により実施。
	国際交流推進事業	・姉妹港（オークランド、バンクーバー、ハンブルク）、友好港（上海、大連）、貿易協力港（メルボルン）との相互交流 ・JICA、OCDI等との連携による海外港湾からの研修生の受け入れ
	客船寄港促進事業	外国客船寄港時のサービス及び横浜港への誘致活動を実施
	小学校国際理解教室	市内の全小学校に外国人講師を派遣
	外国語教育推進事業	英語指導助手（AET）配置業務委託等
	日本語教室運営	日本語の初期指導が必要な児童生徒へ指導を行うため日本語教室を運営
	学校通訳ボランティア派遣事業	保護者との面談、家庭訪問など、通訳が必要な際に小中学校へ学校通訳ボランティアを派遣
	国際教室運営	国際教室の設置される小中学校の運営
	母語を用いたサポーター事業	小中学校児童生徒への学習場面、生活面での通訳支援
	よこはま子ども国際平和プログラム	国際理解教育の一環として国際平和の大切さを市民をはじめ、広く世界に呼びかけるため「よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト」の開催、「国際平和募金（エフ募金）」への取組、「よこはま子どもピースメッセンジャーの活動」等を行う
	国際学生会館管理運営	横浜市国際学生会館の管理運営を指定管理者に委託
(公財)横浜市国際交流協会	国際交流ラウンジ連携支援事業	市内国際交流ラウンジのネットワーク化及び各ラウンジの人材育成などの支援を行なうとともに、YOKE情報・相談コーナーでの多言語での情報提供・相談を行った。
	日本語学習支援事業	多文化共生のまちづくりに向けた日本語教室の開催、日本語学習支援団体の支援およびネットワークの拡充
	なか国際交流ラウンジ運営事業	多言語での情報提供・生活相談の実施、日本語学習支援、外国人生徒の学習支援、国際理解講座の開催、中区多文化フェスタの開催
	みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業	多言語での情報提供・生活相談等の実施、日本語及び学習支援ボランティアの育成、学校等への外国人支援ボランティア派遣、みなみラウンジ祭りの実施、外国人生徒の学習支援
	鶴見国際交流ラウンジ運営事業	多言語での情報提供・生活相談等の実施、外国人の子どもたちへの日本語及び学習支援、外国人との交流会の実施、日本語ボランティア講座の開催、外国人親子日本語教室の開催、外国人無料相談会の開催
	多言語情報発信事業	『ヨコハマ・エコ』(英語)、『よこはま Yokohama』(中国語・スペイン語・ハンガール・ポルトガル語・インドネシア語・ベトナム語・やさしいにほんご)をWEB版で発行。
	多言語サポーター派遣事業	市内公共機関窓口等でスムーズな対応ができるよう必要な通訳の派遣
	在住外国人の災害時対応事業	横浜市と締結した「横浜市外国人震災時情報センター設置・運営に関する協定」に基づき運営体制の充実に努めるため、情報センター設置運営マニュアルのブラッシュアップ、横浜型Dig訓練（YOKE版）の実施、その他横浜市や関東地域国際化協会連絡協議会・災害時連携について考える作業部会に参加した。また、震災時語学ボランティア制度を立ち上げた。
	国際協力・交流プラットフォーム事業	「よこはま国際フェスタ2013」、「よこはま国際フォーラム2014」を開催。また、「よこはま国際協力・国際交流プラットフォームポータルサイト」を運営し、情報発信を行った。
	国際理解事業	外国語講座（英語・スペイン語）の実施。
	海外介護人材支援事業	EPAに基づき、インドネシア・フィリピンから来日した介護人材（介護福祉士候補者）及び受入施設への支援
	横浜市国際学生会館運営事業	指定管理者として、留学生への宿舍提供及び留学生と市民との交流事業を実施

団体名	事業名	事業の概要	
(公財)横浜市国際交流協会	海外研修員支援事業	JICA横浜国際センターに滞在する研修員と市民との交流を通して、市民の途上国理解や国際協力に対する理解を促進するための地域交流等事業をJICAから受託し、交流事業や情報提供業務を実施	
	国際協力センター運営事業	ITTO等の国際機関が入居する「横浜国際協力センター」の運営、国際機関実務体験プログラムの実施、地球市民講座の開催	
	国際交流情報提供・広報事業	国際交流・協力情報誌「ヨークピア」の発行やホームページの運営、YOKE Facebook ページの開設・運営	
川崎市	国際親善事業	姉妹・友好都市派遣受入れ 川崎・富川市職員相互派遣事業 外国青年招致事業	
	姉妹・友好都市記念事業	代表団の派遣、記念品の授受等 ザルツブルク市・リュベック市友好都市提携20周年記念事業	
	国際交流推進事業	国際交流基金積立 外国人相談窓口事業(指定管理) (公財)川崎市国際交流協会補助 国際交流センター管理運営(指定管理) 国際交流センター施設整備	
	外国人市民施策事業	外国人市民代表者会議の運営等外国人市民施策の推進	
	アジア交流音楽祭	4月20日(土)21日(日)開催	
	アジア起業家誘致交流促進事業	アジア起業家村への誘致活動、進出企業への支援、交流事業の開催等	
	国際産業交流推進事業	シティプロモート活動を実施し、海外企業と市内企業のビジネスマッチング、市内企業の海外販路拡大などを支援	
	国連環境計画(UNEP)連携協調事業	国連環境計画(UNEP)との事業連携を一層進める 国連の提唱するグローバル・コンパクトの市内における推進 持続可能な都市実現を目指すフォーラムの開催 姉妹都市中国瀋陽市環境技術研修生受入れ	
	外国人医療援護事業の実施	生活保護対象外の外国人に対し、医療面で支援	
	外国人高齢者福祉手当の支給	戦前・戦後における外国人の労苦に報い、福祉向上を目的に外国人に対して福祉手当を支給	
	外国人心身障害者福祉手当の支給	外国人心身障害者に福祉の向上を目的に手当を支給	
	外国人救急医療対策の補助	医療費負担能力のない外国人の救急診療を行い、損失が生じた医療機関へ補助	
	外国人母子に対する支援	外国人母子に対する育児教室の開催 外国語版母子健康手帳を副読本として配布 通訳ボランティアの派遣など	
	居住支援制度 あんしん賃貸支援事業	外国人市民等が民間賃貸住宅への入居の際、保証人が見つからない場合に保証人の役割を担うなど、入居機会の確保と安定した居住継続を支援 外国人世帯等の入居を受け入れる民間賃貸住宅等の登録を行い、登録された住宅及び支援情報を提供することで、住宅探し及び入居、居住継続を支援	
	友好港交流推進事業	ベトナム・ダナン港との交流・協力を深める	
	国際理解の推進	海外帰国・外国人児童生徒の教育相談及び日本語指導等 日本語教室の充実 識字(日本語)学級、日本語ボランティア研修 地域日本語教育推進事業の実施 識字・日本語学習にとどまらず外国人市民支援のための連携等について継続的に協議する	
	国際理解の推進	ふれあい館社会教育事業 民族差別の克服、外国人と日本人との共生による地域社会づくり 民族文化講師の学校派遣 外国人市民等を民族文化講師として学校へ派遣	
	(公財)川崎市国際交流協会	諸外国の情報及び資料の収集及び提供事業	・情報収集・提供事業 情報サービス、各種情報の提供 ・外国人相談事業(市からの受託事業) 外国人市民に対しての生活相談受付、専門機関との連携 ・広報出版事業 「ハローかわさき」の発行
		市民レベルでの国際交流事業	・国際交流事業 市民交流団、ふれあい交流会 ・行事開催事業 インターナショナルフェスティバル ・語学講座事業 語学講座、外国人のための伝統文化体験・生活情報提供 ・調査研究事業 調査研究 ・外国人留学生修学奨励金支給事業 外国人留学生の経済的負担を軽減するため、修学奨励金を支給
		民間交流団体及びボランティアの育成事業	・民間交流活動振興事業 民間交流団体及びボランティアの育成 ・民間交流団体補助事業 市内の民間交流団体の行う国際交流事業に対し、補助金を交付
指定管理事業		・情報収集・提供事業 図書・資料室等の運営、ホームページの更新等	

団体名	事業名	事業の概要
(公財)川崎国際交流協会	指定管理事業	・研修事業 日本語講座、文化理解講座、外国語による国際理解講座
		・国際交流促進事業 外国人による日本語スピーチコンテスト、国際文化交流事業、センター活用企画検討委員会等
相模原市	友好都市等交流事業	・相模原市友好訪加団派遣 ・相模原市議会友好訪中団派遣 ・少年海外スポーツ交流団派遣(無錫市へ派遣)
	諸外国との交流・協力の推進	・諸外国訪日団受入れ
	さがみはら国際交流라운ジの運営	外国人市民への情報提供、交流、支援及びボランティア活動の場として設置。 ・9言語のスタッフを週1回ずつ配置 (英、中、ハ、ポ、ス、タイ、タガ、ベ、カ)
	外国人相談事業	外国人相談、外国人法律相談(英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語)
	各種通訳制度の実施	・通訳ボランティアの派遣 ・医療通訳ボランティア助成制度 ・職員通訳登録・派遣制度
	日本語ボランティア養成講座	外国人に日本語を教えるボランティアを養成するために実施
	外国語版刊行物等の発行	・さがみはらマップ(英、中、ハ) ・くらしのガイド(英、中、ハ、ポ、ス、タイ、タガ、カ、ベ) ・ごみと資源の日程・出し方(英、中、ハ、ポ、ス) ・子育てガイド(英、中、ハ、ポ、ス、タガ) ・母子健康手帳(英、中、ハ、ポ、ス、タガ)
	庁舎内案内板英語表記	市役所庁舎内の英語案内表示を必要に応じ修正を行う。
	外国人英語指導助手の任用	市内各小中学校に1名のALTを配置する。
	JETプログラム	市非常勤特別職職員として国際交流員を配置する。
	海外帰国及び外国人児童生徒教育推進	・日本語巡回指導講師派遣 ・日本語指導等協力者派遣
	在日外国人高齢者・障害者等福祉給付金支給	無年金の外国人高齢者・障害者に対して福祉給付金を支給する。
	平和思想普及啓発事業	核兵器廃絶平和都市宣言に基づき、核兵器廃絶と世界の恒久平和の実現を願い、市民主体の市民平和のつどい実行委員会とともに、「市民平和のつどい」を実施する。
	国際経済交流支援	・海外見本市出展費補助 ・国際経済セミナー
	国際化推進事業支援金の交付 市職員の国際化研修	国際化を進める市民団体の事業に対して支援金を交付する。 ・国際化対応力養成研修への職員派遣 ・海外研修への職員派遣
	相模原国際交流基金の運用	国際交流事業に活用するため、基金を運用する。
横須賀市	国際式典事業	・三浦按針祭観覧会、咸臨丸フェスティバル式典、水師提督ペリー上陸記念式典、ヴェルニー小乗祭式典
	国際化推進事業	・外国語情報発信事業 ・外国人生活支援事業 ・文化交流事業 ・国際ユースフォーラム等の開催 ・国際平和のための標語・ポスターの募集 ・「市民平和のつどい」の開催 ・C I R(国際交流員)の配置 ・海外地方自治体職員等短期視察受入
	都市間交流関係業務	・プレスト市との人材交流 ・姉妹都市交換学生派遣・受入事業 ・姉妹都市等都市間交流経費
平塚市	ローレンス市との青少年交流事業	ホームステイを通じて、青少年の国際意識の高揚を図る ・姉妹都市米国ローレンス市からの青少年受入れ・平塚市青少年海外派遣事業(ローレンス市へ)
	外国人英語指導助手学校訪問事業	国際理解教育及び英語教育の充実のため、外国人英語指導助手(AET)が幼稚園、小学校、及び中学校を訪問する。
	国際教室事業	日本語を母語としない児童、生徒への日本語指導、適応指導等を行うため、学校の要請に応じ、日本語指導協力者を派遣する。
	生活情報提供事業	・8言語版「市民生活ガイドブック」の改訂、配布 ・多文化共生のまちづくりボランティア活動情報誌「SWING」の発行
	通訳・翻訳派遣事業	・通訳・翻訳ボランティアの登録 ・外国籍市民相談窓口等への通訳派遣 ・行政情報、生活情報等の翻訳
	多文化共生事業	・外国籍市民ボランティアによる母国文化等の紹介・講演会、各種フェスティバルへの出品、出席
	外国籍市民ネットワークづくり支援事業	外国籍市民、市民、行政とのネットワーク化を進めるため、コーディネーターの育成や情報交換会、交流会等を開催
	ローレンス市紹介事業	・ローレンス市紹介七夕竹飾りの掲出 ・ローレンス市青少年と市民との交流会の開催 ・ローレンス市紹介写真展の開催
平塚市国際交流協会	広報事業	・平塚市国際交流事業の活動を紹介する機関誌「HIEA」の編集、発行 ・多言語による外国籍市民向け生活情報のFM放送(インタナショナルナバサ)の運営
	ホームステイ推進事業	・ローレンス市をはじめ諸外国からの訪問者のホームステイを受入れ ・カンザス大学留学生との市民交流

団体名	事業名	事業の概要	
平塚市国際交流協会	通訳・翻訳事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>ローレンス市からの青少年受入れの際の通訳</li> <li>ローレンス市へ派遣する青少年に対する事前英会話研修の講師派遣</li> <li>通訳ボランティアブラッシュアップ講座の開催</li> <li>七夕まつりでの日本文化の紹介</li> </ul>	
	外国語教室開設事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語、韓国語教室の開催、運営</li> </ul>	
	日本語教室開設事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本語教室（8教室）の運営</li> <li>日本語教室ボランティア養成講座の開催</li> </ul>	
	国際交流イベント開催事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際交流フェスティバルの開催</li> <li>みんなで楽しもうかいの開催</li> <li>国際交流バスハイクの開催</li> <li>留学生とのひな祭りの開催</li> </ul>	
	国際理解講座開催事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国籍市民家族と一緒のレクリエーション</li> <li>日本語外国文化等を知るつどい</li> </ul>	
国連協会平塚支部	平和・国際理解普及事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際理解・国際協力のためのポスター・作文コンテストの開催</li> <li>国際理解を深めるつどいの開催</li> <li>公民館まつりにおける国連協会コーナーの設置</li> <li>機関誌「国連協会平塚支部だより」の発行</li> </ul>	
	難民支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>UNHCRへの難民募金寄託</li> <li>国際活動団体支援</li> <li>ひらつか国際フェスティバル会場内での難民の日イベント「難民支援PR」コーナーの設置</li> </ul>	
鎌倉市	国際政策推進プランの推進	「かまくら国際政策推進プラン」の各施策の推進	
	市民通訳ボランティア登録制度	語学に堪能な市民のボランティアを募り、外国籍市民が行政サービスを受ける上で、日本語による意志疎通が困難な場合に通訳ボランティアを派遣	
	国際交流ボランティア登録制度	市民等のボランティアを募り、市を訪れる外国人に対して日本及び鎌倉の伝統文化を紹介するボランティアを派遣	
	国際親善友好バッジ・バナーの交付	市民レベルの国際交流を推進するため、バッジ・バナーを作成し、申請により無償で交付	
	国際交流・協力活動の拠点整備	市民レベルで行われている国際交流・国際協力活動の拠点づくりの検討	
	ホームページ英語版の維持・管理	外国籍市民ヘイインターネットホームページで生活情報等を提供	
	都市提携事業等奨励金制度	市民レベルにおける姉妹都市等都市提携を締結している都市との交流活動、国際協力活動又は国際理解活動の促進を図る	
藤沢市	ALTの配置	外国人英語教師を市内小・中学校に派遣	
	姉妹・友好都市交流事業	ウィンザー市との交流事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>第47回国際子どもスポーツ大会へ公式訪問団</li> </ul>
		昆明市との交流事業	
		保寧市との交流事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>公式訪問団派遣</li> <li>公式訪問団受入</li> <li>青少年交流事業（派遣）</li> </ul>
		マイアミビーチ市との交流事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>公式訪問団派遣</li> <li>市民訪問団派遣</li> <li>市民訪問団助成</li> </ul>
		多文化共生推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>多文化共生事業</li> <li>藤沢市外国人市民会議（外国人市民との共生を考える会議）の開催</li> <li>ふじさわ国際交流フェスティバルの開催</li> <li>MINTOMO交流会の開催</li> </ul>
	その他内外諸都市との交流事業	本市を訪問する内外諸都市からの視察者等の受入れ	
	都市親善委員会運営	藤沢市都市親善委員会運営事務	
	職員海外派遣研修事業	職員を海外の諸都市の行政事務、自治制度などの視察研修に派遣	
	外国人相談室運営事業	市内在住外国人（特にブラジル、ペルーなどの日系人）に対して生活相談、行政情報提供を実施	
	一般相談事業	市民生活に関する一般的な相談を英語で実施	
	外国語指導業務委託・小学校国際理解協力員及び外国語活動支援員派遣事業・日本語指導員派遣事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際教育</li> <li>外国語指導業務委託FLTの公立学校での授業</li> <li>小学校での国際理解協力員による異文化理解の学習</li> <li>外国語活動支援員による外国語活動の授業支援</li> <li>日本語指導教室の設置（湘南台小学校）</li> <li>公立小中学校に在籍する日本語指導を必要とする外国籍等児童生徒に対して、日本語指導員が巡回指導を実施</li> </ul>	
	公民館での国際交流・国際化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際交流・国際化事業</li> <li>各種講座、サークル活動支援</li> <li>外国人市民との交流</li> </ul>	
(公財)藤沢市みらい創造財団青少年事業部	青少年国際化推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際交流事業</li> <li>外国人のための日本語講座</li> <li>世界のあいさつ入門講座</li> <li>日本語講師養成講座</li> <li>日本語講師養成講座フォローアップ</li> </ul>	
小田原市	ときめき国際学校	オーストラリア・マンリー市の青少年との相互交流を通して国際的視野を持つ青少年を育成	
	小田原海外市民交流会	米国・チュラピスタ市との青年相互交流事業等を実施する交流会の運営を補助	
	海外姉妹都市青年交流	チュラピスタ市との青年相互交流事業において、青年派遣及び受入れに係る費用を補助	
	通訳・翻訳ボランティア事業	外国籍住民が必要とする生活情報や手続方法などの各種通訳・翻訳支援	

団体名	事業名	事業の概要
小田原市	国際理解教育推進事業	外国語指導助手が小・中学校を訪問
	外国人児童生徒日本語指導等協力者派遣事業	外国人の児童・生徒に、日本語指導等を通し適切な学校教育の機会を確保するため、日本語指導等協力者を派遣
	おだわら国際交流ラウンジ	外国籍住民への情報提供の場、支援活動をはじめとする国際関係団体の活動の場、国際交流の場として設置
	おだわら国際交流ラウンジ・ティーサロン	おだわら国際交流ラウンジを会場に、月1回程度、外国籍住民をはじめ、市民が気軽に参加して、互いに交流を深められる場を提供
	地球市民フェスタ	外国籍住民とふれあい、互いの理解を深める機会として、国際関係団体と市が連携して実施
茅ヶ崎市	国際理解講座	外国籍住民のおかれている現状について認識し、市民一人一人が地域住民として外国籍住民と共生していく多文化共生の実現を模索する
	日本語ボランティア養成講座	外国人に日本語を教えるボランティアを養成する基礎講座を実施する
	国際理解教育	・外国人英語指導助手業務委託 ・日本語指導協力者派遣
	国際交流活動推進事業	・民間団体による国際交流活動を支援 ・各団体において語学教室を開設 ・中学、高校などの国際交流活動を支援 ・市表敬訪問、研修視察団等の受入
	(一部新規)茅ヶ崎市外国語版生活便利帳	(一部新規)外国籍住民のための生活ガイドの改訂(英、中、ポ、ス)(3年に1回の改訂)
逗子市	消防自動車等寄贈	(財)日本消防協会、(財)日本外交協会等に協力し、廃車した消防自動車等を寄贈
	広報・啓発	・外国籍住民に市民生活に必要な情報を掲載した冊子「Living In ZUSHI」を配布
	日本語指導講師派遣	海外在留期間が長く、又は外国籍の、日本語が不自由な児童及び生徒に日本語指導講師を派遣し、学校生活を支援
	国際教育推進	外国人の国際教育指導助手を市内中学校、小学校へ派遣
	国際友好都市交流事業	ポルトガルのナザレ市とインターネット等で交流を行う(中学生の教育交流など)
	国際理解講座	市民の国際感覚の醸成と国際理解の増進を目的として、講座を実施
	国際交流推進事業	・三浦市国際交流協会への補助金の交付(オーストラリア・ウォーナンブル市姉妹都市提携20周年事業) ・外国人の国際教育指導助手を市内中学校、小学校へ派遣
三浦市	青少年姉妹都市国際交流事業	・姉妹都市オーストラリア・ウォーナンブル市への中高校生の派遣
	外国籍市民生活相談	外国籍市民からの相談に対応する各言語に精通する相談員を配置(ポ、ス、英、中、ベ)
	外国籍市民向け「暮らしの教室(日本語教室)」開催	外国籍市民の日本語習得を支援する団体に対する委託事業
	国際交流促進事業	地域の国際化を目指す団体に対する委託事業。外国籍市民等を講師にした外国文化の紹介講座や交流パーティー等を実施
	文書等の翻訳事業	外国籍市民への市の制度等に関する文書を翻訳して提供(スペイン語・ポルトガル語などのホームページ開設)
	外国籍児童・生徒への日本語指導推進事業	外国籍児童・生徒の言葉の壁による生活上の問題解決を図るため当該言語に堪能な日本語指導者を派遣
	国外姉妹都市及び友好都市交流	米国テキサス州バサデナ市との各種交流事業及び大韓民国坡州市との交流事業
	市民外交官制度	留学、ビジネス等で海外渡航する市民に市長メッセージや記念品を託し渡航先の市民との交流を図る
	中学生英語スピーチコンテスト	青少年の国際感覚と平和意識を育むことを目的に、市内在住中学生を対象とした英語スピーチコンテストを開催。上位入賞3名は、韓国にある友好都市・坡州市を訪問。
	インターナショナル・フェスティバル	中学生による英語での発表やスピーチを行う。また、外国人留学生等との交流を通して国際理解を深めるとともに、中学生の英語力の向上を図る。
厚木市	海外学生交流事業	ホームステイ等を希望する海外学生等の受入れ
	多文化共生交流事業	・日本語教室の開設(週5回) ・外国籍市民懇話会委員の委嘱(会議年3回) ・災害時通訳ボランティアの登録者募集(研修会1回) ・通訳ボランティアの設置(スペイン語、ベトナム語) ・医療通訳派遣システム事業
	海外友好都市受入派遣事業	海外友好都市との各分野での交流を促進するため、訪問団の受入れ及び派遣を行う
	国際交流事業交付金	友好親善及び国際交流を図ることを目的に、友好都市等を訪問または受入れする市民団体及び市内大学への支援
	インターナショナルティーサロン運営事業	外国籍市民と地域住民が気軽に集い、お互いの文化を理解し合う場として、年4回開催する。
	スペイン語通訳者配置	市民税課(確定申告時)、市立病院に通訳を配置
	スペイン語通訳補助インターンシップ受入	神奈川大学とのインターンシップ協定により、外国語学部(スペイン語学科)の学生が通訳補助を行う(大学の夏季及び春季休暇中)
大和市	生活ガイド	市役所からのお知らせを中心とした行政情報及び生活情報を紙媒体及びホームページ上で提供(英語・スペイン語・中国語)
	医療通訳派遣システム事業負担金	医療通訳派遣システム事業の協働事業者である、かながわ医療通訳派遣システム自治体協議会への負担
	外国人児童生徒教育推進事業	小中学校に日本語指導員及び外国人児童生徒教育相談員を派遣。「楽しい学校」(外国人児童生徒・保護者用翻訳冊子)改訂版の製本作業を行い、刊行する。 外国出身児童、生徒のための通訳、翻訳事業を行う。

団体名	事業名	事業の概要
大和市	ホームページによる情報の提供	市のホームページを多言語（英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、韓国語）で提供（自動翻訳） ホームページ上のボタンをクリックすることにより、市のホームページをルビ振り、またはローマ字で読むことができる。
	多言語による行政情報の提供	次の冊子、ペーパー類を多言語で作成し、あるいは、他団体の作成した多言語情報を、外国人相談窓口、市民課窓口などで、情報提供を行っている。 （住民票写しの見本/住民異動届（記載例）/仮住民票記載事項通知/納税通知書発送用封筒等/固定資産税等の説明/勤労福祉会館リーフレット/国民健康保険制度案内/家庭の資源とごみの分け方・出し方/リサイクルステーション用看板/事業系ごみの適正処理方法パンフレット/ごみの排出等に係る市民アンケート/介護保険制度について/予防接種（説明文、日程表）/児童手当概要/がん検診個別通知/通知票及び学校だより/図書館利用案内/病院案内の翻訳 ほか多数 対応言語（英語、スペイン語、タガログ語、タイ語、ベトナム語、ラオス語、カンボジア語、ポルトガル語、ハングル、中国語、インドネシア語）必要に応じて。ルビ振り対応のものもあり。
	海外友好都市交流事業	大韓民国京畿道光明市との友好親善活動を推進（やまと国際親善委員会）。光明市青少年（中学生・高校生）訪問団が光明市を訪問。民間団体の交流活動（光明市農楽祭・クルム山芸術祭参加ツアー）を支援。（大和市国際交流事業補助金交付制度による） 県立大和西高等学校姉妹校交流支援（光明市光文高校）
	国際化推進業務委託事業	国際化推進業務（ホームステイバンク・ホームビジット事業、外国語通訳事業（緊急雇用創出臨時特例基金事業を含む）、通訳・翻訳ボランティアの派遣、外国人市民サミット・第3期多文化共生会議、外国語版情報誌の発行、にほんごひろば、やまと世界料理の屋台村）を公益財団法人大和市国際化協会に委託して実施。 生活に役立つ日本語の読み書きを学ぶ「つま読み書きの部屋」（NPO法人かながわ難民定住援助協会との協働事業） 大和市・AJAPEプレスクール開催事業（NPO法人日本ペルー共生協会との協働事業）
	国際化協会支援事業	公益財団法人大和市国際化協会に対して運営費補助金を交付
(公財)大和市国際化協会	多言語による通訳窓口の設置（スペイン語、ベトナム語、中国語、英語、タガログ語）	市役所窓口での手続き、市立病院での診察の際などの通訳サービスを実施した。（受託事業）
	登録ボランティアによる通訳・翻訳サービスの実施	市民や市役所、学校等からの依頼に応じて、通訳・翻訳のサービス（有料）を提供した。協会登録ボランティアを活用。（一部受託事業）
	生活セミナー	外国人市民を対象に、母国語で日本社会の仕組みや大和市内で生活する上で必要な情報を提供するセミナーを開催。健康をテーマにした料理教室を開催した。
	外国語版情報紙の発行『Tierra』『Terra』『ニイハオ』『チャオオープン』	スペイン語、英語、中国語、ベトナム語で情報紙を発行し、生活に密着した情報の提供を行った。（日本語併記）（年6回発行）
	コミュニティラジオを通じた情報の発信	FMやまとを媒体に毎週日曜日の19時～20時に、英語、スペイン語、中国語、タガログ語により、行政及び生活情報を提供した。
	日本語教授法ブラッシュアップ講座	日本語教室で活躍しているボランティアを対象に、ブラッシュアップを目的に現場で役立つ日本語教授法の講座を開講した（全3回）。
	日本語教室（保育付き）	日常生活で使える実用的な日本語会話を学ぶ場の提供
	大和日本語支援ボランティアネットワークの運営	市内の日本語教室のボランティアが情報交換できる場を提供した。
	にほんごで話そう！日本語スピーチ大会	外国人市民による日本語のスピーチ大会を催し、外国人市民が日ごろの学習成果を発表する場を提供した。
	日本語・学習支援ボランティア養成講座（前期）	市内小中学校に通う外国につながる子どもらに学習支援が行えるボランティアを育成するための講座を開講した。
	日本語・学習支援ボランティアの派遣	大和市内の小・中学校に学習支援ボランティアを派遣し、外国児童・生徒らに対して、日本語/教科学習を支援した。
	外国につながる子どもたちへの補習クラスの開催	小中学生を対象に、夏季休暇中に「夏休み子ども教室」を開催また年間を通して外国人保護者からの依頼に応じて日本語及び教科の「特別支援」を実施した。 その他、外国につながる小学校入学を控えた子どもたちを対象に、簡単な日本語や生活ルールを学ぶ「にほんごひろば」を実施した。
	外国人市民サミット・第3期多文化共生会議の開催	（外国人市民サミット）外国人市民が、大和市内に住んで感じること、行政へ望むことなどを語る場として開催した。 （第3期多文化共生会議）公募の委員がフィールドワークを行い、災害対策を軸としたネットワーク作りを目指しながら課題解決へ向けた方策を検討している。任期は2014年12月まで。（受託事業）
	外国人市民で作る活動グループへの運営支援	外国人市民が集う交流会を実施した。
	国際理解講座	ジャーナリスト、学術経験者による諸外国の時事問題、文化等についての講義と質疑応答。25年度は「チベット」をテーマに行った。
外国語と外国文化紹介講座の開催	講師から簡単な会話と出身国の生活習慣、文化について学ぶ講座を開講した。ハングル（入門）と中国語（入門）（各講座全15回）の講座を開講した。	
クロスカルチャーセミナーの開催	講師を依頼先（小・中学校、社会奉仕団体等）へ派遣し、セミナーを通して外国の文化（生活習慣、料理など）を紹介した。	

団体名	事業名	事業の概要	
(公財)大和市国際化協会	やまと国際交流フェスティバル	第9回やまと国際交流フェスティバルを開催し、野外でのステージ、ワークショップ、屋台出店などを通して日本人市民と外国人市民の交流の場を提供した。(実行委員会形式で開催)	
	やまと世界料理の屋台村の開催	「第4回やまと世界料理の屋台村」を開催し、「食」を通して、市民に気軽に外国文化に親しむ機会を提供した。	
	大和市民まつり等への出展	大和市民まつりに出展し地域の国際化に関する情報を提供。	
	市民主体の国際交流活動への後援	後援名義を付与した。	
	国際化推進事業助成金の交付	国際化を推進する団体へ助成金を交付した。	
	大和市友好都市交流事業助成金の交付	大和市の友好都市である韓国の光明市との交流を行う団体へ助成金を交付した。	
	ボランティア交流会	日本語指導法に関する座談会を開催しボランティア間の情報交換を行った。	
	ホームステイバンク・ホームビジット事業	ホームステイ・ホームビジットの受入が可能な家庭と、他団体を通じて来日した外国人及び在住外国人との交流を促進。25年度は大和市の友好都市である光明市からの中学生を受け入れた。(受託事業)	
	機関誌『Pal』	協会事業報告、事業案内、市内の国際交流事業の紹介等などの目的で機関紙を発行した。(年4回発行)	
	ホームページの管理運営	電子媒体を活用し、法人概要、事業案内、事業報告を行い、広く市民に情報を提供した。	
伊勢原市	海外姉妹都市交流推進事業	伊勢原市国際交流委員会の活動を支援 市内在住外国人との交流事業など	
	国際交流促進団体補助事業	伊勢原市国際交流委員会への補助	
	外国籍市民高齢者・障害者等福祉給付金助成事業	国民年金法の適用を受けない外国籍の高齢者及び障害者に対する福祉給付	
	日本語講座(1年3コース)	市民団体との共催で、日本語講座を行う。	
	英語教育推進事業	英語指導助手を市内小・中学校へ配置	
	日本語指導等協力者派遣事業	外国籍児童・生徒のため、日本語指導等協力者を該当校へ派遣	
	姉妹都市ラミラダ市教育視察研修事業	ラミラダ市との教育視察研修 ・本市からの派遣 ・ホームステイ、学校訪問等の受入	
	外国語版刊行物等の発行	・外国語版の母子手帳の発行(英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語・タガログ語・インドネシア語・タイ語) ・外国語版いせはら分別ガイドの発行(英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語・タガログ語・タイ語・ベトナム語)	
海老名市	外国語版母子手帳の発行	外国語による母子手帳の発行(英・中・ポ・ス・ハ・タガ・タイ・インドネシア語)	
	ごみと資源の分別カレンダー配布	ごみの出し方(分別等)と収集日を記したカレンダーを配布	
	ごみと資源の分別カレンダー補足チラシ配布	ごみと資源の分別カレンダーの補足資料として配布(英・中・ポ・ス・ベ・タ・タガ・ハ)	
	ガイドマップの配布	外国人を対象に窓口で配布	
	外国人英語指導講師の派遣	外国人英語指導講師を小・中学校へ派遣	
	国際教室設置	小学校1校 担当教員1人配置	
	学校生活の手引書の発行	日本の学校生活を紹介(英・中・ポ・ス・ハ・ラ・タガ・フ・タイ)	
	保護者への通知文書の翻訳	教育資料等の通知文書の翻訳(英・中・ポ・ス・タイ・ベ・ラ・ハ・フ)	
	通訳者派遣	学校からの要請により、外国籍児童・生徒の保護者と学校との連絡援助のため、通訳者を派遣する(英・中・ポ・ス・タイ・ベ・ラ・ハ・フ・タガ)	
	外国語図書等の貸し出し	市立図書館において、外国語新聞・雑誌・図書を購入、貸し出し	
	日本語指導学級	外国籍児童・生徒への日本語指導	
	国際交流事業	えびな市民まつりでみこしをかつぐ	
	座間市	国際交流協会運営費補助事業	座間市国際交流協会への運営支援
		国際化推進委託事業	文化作品交流・外国人支援事業・国際化推進事業等について委託
		中学校外国語教育推進事業	中学校英語教育の充実と国際理解を深めるため、英語授業等の中で、聞く・話すことを中心に、外国人英語指導講師が担当教員とともに指導を行う。
小学校外国語活動推進事業		高学年の「小学校外国語活動」においてコミュニケーション能力の素地を育てるために、外国人英語指導講師が担当教員とともに指導を行う。	
外国人子女日本語指導等協力者派遣事業		外国人子女が抱える言葉の壁による問題の解決を図るため、通訳可能な日本語指導協力者を学校側の依頼に基づき派遣し、学習面や心の面の支援を行う。	
水道使用開始等届出用紙の配布		水道使用開始等届出用紙及び無断使用者への届出依頼文(英)	
図書館利用案内の配布		市立図書館の利用案内チラシの英語訳	
外国人に対する救急対応カード		救急現場で日本語が話せない外国籍住民にカードを提示し、救急活動が円滑にできるようにする。(英、中、ポ、ス、ハ)	
国民健康保険異動通知等印刷物の配布		国民健康保険の加入者に対し、被保険者証更新の案内、在留期限・資格の確認を行うために通知するもの。(英、中、ハ、ス、ポ)	
外国語版母子手帳の購入		英、中、ポ、ス、ハ、タガ、タイ語併記の母子手帳を購入し、外国籍住民の言語に応じ配布する。	
にほんご教室リストの配布		市内施設で開催されている日本語教室の一覧を配布(英語、ハンガール、中国語、ポルトガル語、スペイン語、カンボジア語、タイ語、タガログ語、ベトナム語)	
家庭ゴミの分け方、出し方の配布		ゴミの分別と、収集日について(英語、ハンガール、中国語、スペイン語、ポルトガル語)	
市勢ガイドの配布		公共施設案内図 一部英語併記	
市民便利帳の配布		外国人登録、各種手続きについての英語、中国語、ポルトガル語の併記	
座間市防災マップの配布		避難所、避難場所等について一部英語併記	

団体名	事業名	事業の概要
座間市国際交流協会	交流みかん狩り	みかん狩り・ピール工場等見学
	大人のスマーナ交流ツアー	姉妹都市へ訪問しての、情報・意見交換
	「ハローインフォメーションZAMA」の発行	協会の活動状況を広報（英語）
	協会ホームページ	協会の活動状況・予定のほか、キャンプ座間の一般開放情報を掲載（英語、ハングル）
	外国語教室	週1回、英会話教室を開催
	イベント参加	市内イベントでブラジル料理を提供するとともに、活動をパネル展示
	外国人のための防災訓練	体験型の防災訓練を2回実施
	外国人のための日本文化体験	華道・茶道・書道・三曲の見学及び体験
	文化作品交流	米国、タイ国の小学校との児童作品交流
	事業協力	アゼルバイジャン国交21周年記念、日中友好料理教室、在日米陸軍軍楽隊ホリデイコンサートの事業に協力
南足柄市	姉妹都市交流事業	南足柄市姉妹都市交流協会の活動支援
	ボランティア通訳制度	ティルブルグ市交流団の来訪や交流団の派遣時のボランティア通訳の登録制度
	ホストファミリー制度	ティルブルグ市民が来訪の際に、市民相互の交流を深めるため、ホームステイを斡旋
	外国人英語教員招へい事業	幼児・児童・生徒の国際理解を深め、英語教育の充実を図るため、外国人英語教員を招へい
	英文観光パンフレット作成	市内外の外国人に市を紹介する英文併記パンフレットを作成
	くらしのガイド2013の発行	各種届出、保険、年金、医療、教育関連等の一部行政情報について、英語、ポルトガル語、中国語の併記
綾瀬市	多言語による刊行物の作成・発行	・多言語情報資料あやせトウデイ（生活に役立つ情報/英・中・ハ・ポ・ス・タイ・タガ・ベ・ラ）年3回発行 ・外国語版母子手帳発行（英・ポ・ス・タガ） ・国民健康保険税納付案内（英・中・ハ・ポ・ス） ・外国人向けのごみの出し方パンフレット（英・ポ・ス・中・ハ・タガ・タイ・ベ・ラ）
	多言語情報の提供	・市ホームページによる多言語情報の提供 ・市ホームページ翻訳システムの維持・管理（英・中・ポ・ハ） ・多言語情報資料コーナー（常設）による多言語情報の提供
葉山町	国際交流事業	国際交流事業を推進する ・国際交流団体との連携 ・葉山町国際交流協会が主催する事業の支援 ・外国文化紹介講座の開催委託
	国際教育推進事業	・外国人英語指導助手等の派遣 ・日本語指導講師の派遣
寒川町	国際交流基金積立	青少年を中心とした国際交流を進めるための基金積立
	民間団体活動支援	さむかわ国際交流協会の活動支援
	英語指導助手活用事業	英語指導助手による小・中学校の英語教育・外国語活動、国際理解教育を推進。 公民館の英語講座に講師として派遣。
大磯町	姉妹都市交流事業	大磯町姉妹都市交流協会の活動支援
	外国語（英語）教育推進事業	外国語指導助手の幼稚園・保育園・小・中学校派遣 ・外国人英語指導助手を幼稚園・保育園・小・中学校に派遣し、英語指導の充実と国際理解の推進を図る
二宮町	英語教育推進事業	外国人講師を小中学校へ派遣し、外国語活動や英語の授業を実施。効果的なチームティーチング方法をテーマに教職員研修も実施。
	支援教育推進事業（日本語指導補助員の派遣）	外国籍等で、日本語が不自由な児童生徒の学校生活を支援するため、当該言語に堪能な日本語指導員を学校に派遣。
中井町	外国人講師設置事業	外国人講師により幼稚園・小・中学生の英語力向上と国際理解の推進を図る
	学校生活支援者（日本語指導員）設置事業	外国籍の小学生の日本語力向上を図る
大井町	国際理解教育推進事業	外国人講師により幼稚園・保育園・小・中学生の英語力向上と国際理解の推進を図る
松田町	国際理解教育振興事業	外国人講師により幼稚園・小・中学生の英語力向上と国際理解の推進を図る
山北町	国際理解教育推進事業	外国人英語教師により幼・保・小・中学生の英語指導の充実と国際理解の推進を図る
開成町	外国人講師派遣事業	外国人講師により幼稚園・小・中学生の外国語教育の充実と国際理解の推進を図る
	国際理解授業	県内の外国人留学生を特別講師として小学校に招き、子どもたちの国際理解教育の推進に努める
	外国籍児童・生徒日本語指導事業	日本語の不自由な外国籍児童・生徒に日本語の指導と教科指導及び国際理解教育を行う
箱根町	国際親善交流事業	姉妹都市カナダ・ジャスパーからの学生受入れ、スイス訪問（サンモリッツ市へ友好都市提携の意向伺い）
	観光情報推進事業	リアルタイム情報システム（道路状況・お天気カメラ）借上、観光案内所運営
	国際観光推進事業	V案内所の委託（町観光協会）、英語・中国語（繁体字・簡体字）・韓国語観光マップ印刷
	国際観光プロモーション実施事業	香港・韓国セールスプロモーションの実施、ベトナム観光展への出展
真鶴町	中学生国際交流海外派遣事業	町内の中学生をオーストラリアでのホームステイに派遣
	外国語指導助手事業	小中学生を対象に外国語指導助手による英会話指導

団体名	事業名	事業の概要
湯河原町	中学生ホートステイプンス市ホームステイ派遣事業	町内の中学生を姉妹都市オーストラリア・ホートステイプンス市へホームステイに派遣
	ホートステイプンス市訪問団受入事業	姉妹都市オーストラリア・ホートステイプンス市からの訪問団が来訪する際の受け入れを「ゆがわら国際交流協会」に委託
	国際交流推進事業	国内外の親善都市等との交流の推進及び国際交流活動、国際協力活動又は国際理解活動を行う民間団体への支援
	外国籍住民相談	外国籍住民を対象に通訳（ボランティア）を介した生活相談等を実施
	国際理解講座開催事業	外国人講師を迎えての語学講座を年2回（2010年度は英語・中国語）開催。また、国際理解講座を開催し諸外国の文化等について紹介
	国際理解教育推進事業	町内小中学校において、外国人講師等を迎え、その国の言葉や文化に触れ合うことにより国際感覚を身につけることを目的とする
愛川町	国際化教育事業（外国人英会話講師）	町内小学校に外国語指導助手を派遣し、英会話指導
	愛川国際交流クラブへ助成金の支援	日本語教室やスポーツ、文化交流を実施している愛川国際交流クラブへの助成金の支援
	乳幼児健診問診票の翻訳	乳幼児健診問診票の翻訳（ス・ポ）
	予防接種問診票の翻訳	ポリオ予防接種問診票の翻訳作成（ス・ポ）
	外国籍住民向けごみ・資源物収集カレンダー等の作成	「ごみ・資源物収集カレンダー」（ス・ポ・タイ・クメール・中・英）及び「ごみと資源新分別の手引」（ス・ポ・タイ・カ・中・英）の作成
	外国語の図書、新聞等の設置	図書館に外国語の図書、新聞等を購入・配架し、利便性の向上と親しみやすい教育の場の提供を図る
多文化共生懇話会の開催	外国籍住民、国際交流ボランティア、地域住民、企業、学校関係者などが意見交換を行う懇話会を開催し、相互理解の促進と情報伝達の円滑化を図ること、外国籍住民の地域社会への参画を促す	

縣市町村友好交流先一覧（友好港等は除く）

自治体名	友好交流先	所属する国	友好提携年
横浜市	サンディエゴ市	アメリカ	1957
	リヨン市	フランス	1959
	ムンバイ市	インド	1965
	マニラ市	フィリピン	1965
	オデッサ市	ウクライナ	1965
	バンクーバー市	カナダ	1965
	上海市	中華人民共和国	1973
	コンスタンツァ市	ルーマニア	1977
川崎市	リエカ市	クロアチア	1977
	ボルチモア市	アメリカ	1979
	瀋陽市	中華人民共和国	1981
	ウーロンゴン市	オーストラリア	1988
	シェフィールド市	イギリス	1990
	ザルツブルク市	オーストリア	1992
	リュウベック市	ドイツ	1992
	富川市	大韓民国	1996
相模原市	無錫市	中華人民共和国	1985
	トロント市	カナダ	1991
	トレイル市	カナダ	1991
平塚市	ローレンス市	アメリカ	1990
鎌倉市	ニース市	フランス	1966
	敦煌市	中華人民共和国	1998
藤沢市	マイアミビーチ市	アメリカ	1959
	昆明市	中華人民共和国	1981
	ウィンザー市	カナダ	1987
	保寧市	大韓民国	2002
小田原市	チュラピスタ市	アメリカ	1981
逗子市	ナザレ市	ポルトガル	2004
横須賀市	コーパスクリスティ市	アメリカ	1962
	ブレスト市	フランス	1970
	フリマントル市	オーストラリア	1979
	メッドウェイ市	イギリス	1998
	(旧ジリングラム市)		(1982)
三浦市	ウォーナンプール市	オーストラリア	1992
	ホノルル市	アメリカ	2004
秦野市	パサデナ市	アメリカ	1964
	坡州市	大韓民国	2005
厚木市	ニューブリテン市	アメリカ	1983
	揚州市	中華人民共和国	1984
	軍浦市	大韓民国	2005
大和市	光明市	大韓民国	2009

伊勢原市	ラミラダ市	アメリカ	1981
座間市	スマーナ市	アメリカ	1991
南足柄市	ティルブルグ市	オランダ	1989
葉山町	ホールドファストベイ市	オーストラリア	1997
大磯町	デイトン市	アメリカ	1968
	ラシン市	アメリカ	1982
箱根町	ジャスパー町	カナダ	1972
	タウポ町	ニュージーランド	1987
湯河原町	忠州市	大韓民国	1994
	ポートスティーブンス市	オーストラリア	1998
神奈川県	メリーランド州	アメリカ	1981
	遼寧省	中華人民共和国	1983
	バーデンビュルテンベルク州	ドイツ	1989
	京畿道	大韓民国	1990
	オデッサ州	ウクライナ	1986
	ペナン州	マレーシア	1991
	ヴェストラジョータランド県 (旧エーテボリブーフス県)	スウェーデン	1998 (1993)

(平成26年3月現在)

本表には、姉妹都市提携のほか、友好交流関係の強化を確認した共同声明の調印も含む。

相模湾沿岸とゴールドコースト海岸との友好提携(1990年)

1990年に開催した相模湾の人と海との共生をめざした「サーフ'90」の開催趣旨を生かし、海岸、海浜の有効利用を先進的に進めているゴールドコースト市と相模湾沿岸の13市町及び県が共同で友好提携を締結した。(13市町：横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、葉山町、大磯町、二宮町、真鶴町、湯河原町)

### 県市町村友好都市所在地域別・年次別推移

	国名	56～65	66～75	76～85	86～95	96～	合計
北 米	アメリカ	4	1	6	2	1	14
	カナダ	1	1		3		5
	小計(2カ国)	5	2	6	5	1	19
ア ジ ア	中華人民共和国		1	5		1	7
	大韓民国				2	5	7
	インド	1					1
	フィリピン	1					1
	マレーシア				1		1
	小計(5カ国)	2	1	5	3	6	17
ヨ ー ロ ッ パ	ウクライナ	1			1		2
	ドイツ				2		2
	フランス	1	2				3
	ルーマニア			1			1
	クロアチア			1			1
	オーストリア				1		1
	イギリス			1	1		2
	オランダ				1		1
	スウェーデン				1		1
	ポルトガル					1	1
	小計(10カ国)	2	2	3	7	1	15
オ セ ア ニ ア	オーストラリア			1	2	2	5
	ニュージーランド				1		1
	小計(2カ国)	-	-	1	3	2	6
合計(19カ国)		9	5	15	18	10	57

(平成26(2014)年3月現在)

自治体合併等により交流先の相手方の名称等に変動が生じ、友好都市提携を再調印した場合は、旧提携年を基準として整理。

相模湾沿岸市町とゴールドコースト市との友好提携は、本表から除外。

### 大陸別友好都市数と構成比

北米	アジア	ヨーロッパ	オセアニア	合計
19地域 (33.3%)	17地域 (29.8%)	15地域 (26.3%)	6地域 (10.5%)	57地域 (100.0%)

# 外国籍住民に対する施策状況(平成26年3月現在)

英:英語 中:中国語 ハ:韓国・朝鮮語 ポ:ポルトガル語 ス:スペイン語 ロ:ロシア語 タイ:タイ語 タ:タガログ語  
 ベ:ベトナム語 ラ:ラオス語 カ:カンボジア語 独:ドイツ語 仏:フランス語 イ:インドネシア語  
 印刷物:年数表示は最新版の発行西暦年、年数のないものは定期更新・発行  
 C:コピーでのみ入手可能、W:外国人登録の際に、窓口で外国籍住民に手渡す印刷物「ウェルカムキット」  
 日本語教室、ボランティア登録制度等は、主催団体が当該市町村以外である場合は、[ ]内に団体名を記入

相談窓口、通訳の有無等	印刷物(暮らし、医療、福祉、地震・防災等)	日本語教育、日本語教授法(成人向け)、外国籍児童生徒教育	その他(国際交流協会、ホームページ、国際関係ボランティア等)
<p>横浜市</p> <p>区役所窓口外国人支援サービス                      中区(英・中)、鶴見区(英・ス・ポ)、港北区(英・ス・ポ)に外国語能力のある嘱託員を配置                      市民通訳ボランティアの派遣                      区役所・福祉保健センター等に派遣                      いのちの電話外国人相談への助成 ス・ポ                      外国人相談                      ・国際交流ラウンジ(青葉・金沢・港南・港北・都筑・鶴見・中・保土ヶ谷・南・泉・YOKE情報・相談コーナー)</p>	<p>定期情報誌 中区等で外国語広報紙を発行 英・中等                      多言語防災リーフレット 英・中・ハ・ポ・ス・タ・イ・タ・ガ・ベ・イ                      母子健康手帳及び健診券綴り 英・中・ハ・ス・ポ・ベ                      こんには赤ちゃん訪問及び母子訪問のご案内 英・中・ハ・ス・ポ・ベ                      乳幼児健康診査のご案内・問診票及び再勧奨通知 英・中・ハ・ス・ポ・ベ                      保育所入所案内 英・中・ハ・ポ・ス・タ・ガ・ベ                      ごみと資源物の分け方・出し方パンフレット 英・中・ハ・ス・ポ                      介護保険制度案内パンフレット 英・中・ハ・ス・ポ                      国民健康保険ガイドブック 英・中・ハ・ス・ポ                      入学のご案内 英・ハ・中・ポ・ス・タ・イ・タ・ガ・ベ・カ                      就学援助制度のお知らせ 英・中・ハ・ス・ポ・カ・ラ・ベ・タ・ガ                      「ようこそ横浜の学校へ」                      学校生活紹介や学校通知文・用語の翻訳 英・中・ハ・ポ・ス・タ・ガ・ベ ホームページ掲載のみ                      ほか</p>	<p>日本語学習の支援                      ・教室実習型研修の実施                      ・国際交流ラウンジ(青葉・金沢・港南・港北・都筑・鶴見・中・保土ヶ谷・南・泉)で日本語教室開催                      ・公益財団法人横浜市国際交流協会                      外国人児童保育支援                      外国人児童数の多い保育所への保育士の加配、通訳の派遣                      外国人児童生徒教育(日本語教室・国際教室)                      私立外国人学校補助6校                      ほか</p>	<p>公益財団法人横浜市国際交流協会  <a href="http://www.yoke.or.jp">http://www.yoke.or.jp</a>                      ・多言語による相談や情報提供(YOKE情報・相談コーナー)                      ・市民通訳ボランティアの派遣                      ・多言語情報のHP掲載「Yokohama echo」(英)                      「よこはまYokohama」(中(簡・繁)・ハ・ス・ポ・ベ・イ・やさしい日本語)                      国際交流ラウンジの整備・運営                      在住外国人への情報提供・相談・日本人との交流などを行う国際交流ラウンジを整備(青葉・金沢・港南・港北・都筑・鶴見・中・保土ヶ谷・南・泉で運営)                      留学生への支援                      横浜市国際学生会館の運営                      外国人障害者及び高齢者への福祉給付金支給                      外国籍市民救急医療対策事業                      横浜市民間住宅あんしん入居事業                      ごみ分別アプリ 英・中                      ほか</p>
<p>川崎市</p>	<p>災害時要援護者のための防災行動ガイド「災害から身を守るために」 英・中・ハ                      かわさきの消防 英                      たまされないと! 悪質商法 英・中・ハ・ス・タ・ガ                      外国人市民代表者会議ニュースレター 英・中・ハ・ポ・ス                      川崎市に住む外国人の皆さんへ 英・中・ハ・ポ・ス・タ・ガ・露                      川崎市市民オンブズマン制度 英・中・ハ・ポ・ス                      川崎市人権オンブズパーソン制度 英・中・ハ・ポ・ス                      住民投票制度リーフレット 英・中・ハ・ポ・ス・タ・ガ                      外国人市民に身近な市税の案内 英・中・ハ・ポ・ス                      母子健康手帳副読本 英・中・ハ・ポ・ス・タ・ガ・タイ                      じどうふようてあて(児童扶養手当) 英・中・ハ・ポ・ス                      こんには介護保険です 英・中・ハ・ポ・ス                      国民健康保険のしおり 英・中・ハ・ポ・ス                      生活保護のしおり ハ                      エイズ予防啓発用パンフレット 英・中・ハ・ポ・ス・タ・イ                      ラビットクラブ(外国人母子子育て) 英・中・ハ・ポ・ス・タ・ガ                      川崎区子育てガイドさんぽみち 英・中・ハ・ポ・ス・タ・ガ                      川崎市で暮らす外国人のお母さんへ 英・中・ハ・ポ・ス                      川崎区子育て散歩マップ 英・中・ハ・ポ・ス・タ・ガ                      食中毒にご注意! ~知ってますか? ! 予防三原則~ 英                      ノロウイルスによる感染性胃腸炎に気をつけましょう                      英・中・ハ・ポ・ス・タ・ガ・タイ                      高津区子育て情報ガイドホットこそだて・たかつ 英                      麻生区地域子育て支援センターの御案内 Come Visit Us!                      英                      外国人保護者用就業ハンドブック「ともに生きる社会をめざして」 英・中・ハ・ポ・ス                      川崎市から事業者のみなさまへ(事業系ごみの処理方法) 英・中・ハ                      川崎市のごみの分け方・出し方 英・中・ハ・ポ・ス・タ・ガ                      「ミックスペーパー」と「プラスチック製容器包装」の分け方・出し方 英・中・ハ・ポ・ス・タ・ガ                      川崎の上下水道 英・中                      川崎市居住支援制度 英・中・ハ・ポ・ス                      生活情報を学ぶ「外国人のための子育てガイド」 C                      英・中・ハ・ポ・ス                      生活情報を学ぶ「外国人のための医療ガイド」 C                      英・中・ハ・ポ・ス                      MUZA KAWASAKI SYMPHONY HALL 英                      藤子・F・不二雄ミュージアム 案内リーフレット 英                      川崎市観光パンフレット「川崎日和」 英・中・ハ</p>	<p>日本語学習・生活支援                      ・市民館(7館)                      ・ふれあい館にて識字学級                      開設 全16学級                      ・識字ボランティア研修の実施                      国際教室(日本語教室)                      小学校 4校                      中学校 3校                      日本語指導講師派遣                      215名</p>	<p>公益財団法人川崎市国際交流協会  <a href="http://www.kian.or.jp/">http://www.kian.or.jp/</a>                      外国人相談事業                      ・川崎市国際交流センター                      英/月~土、中/火・水・金、タ/火・水                      韓国・朝鮮語/火・木、ス/火・水、ポ/火・金                      時間はいずれも                      10:00~12:00、13:00~16:00                      ・麻生区役所                      中/第1・3火 9:30~12:00                      タ/第1・3水 14:00~16:30                      英/第1・3木 9:30~12:00                      ・川崎区役所                      中/第1・3火 14:00~16:30                      タ/第1・3火 9:30~12:00                      英/第1・3木 14:00~16:30                      ・ボランティア登録                      ・通訳・翻訳                      ・ホームステイ                      ・ホームビジット                      ・日本語講座                      ・国際理解教育支援                      ・一般                      ・多言語印刷物の発行                      ・外国人相談コーナーのご案内                      日・英・中・韓・ポ・ス・タ・ガ                      ・ハローかわさき「定期情報誌」                      日・英・中・韓・ポ・ス・タ・ガ                      日本語教室                      ・夜間コース(週1回)                      ・午前コース(週2回)                      ・情報収集・提供事業                      広報出版事業                      国際交流事業                      行事開催事業                      研修事業                      外国人留学生修学奨励金支給事業                      調査及び研究事業                      民間交流活動振興事業                      ほか</p>

	相談窓口、通訳の有無等	印刷物(暮らし、医療、福祉、地震・防災等)	日本語教育、日本語教授法(成人向け)、外国籍児童生徒教育	その他(国際交流協会、ホームページ、国際関係ボランティア等)
川崎市		<p>Map around kawasaki City Hall 英 LIBRARY USER'S GUIDE 英・中・ハ KAWASAKI CITY MUSEUM 英・中・ハ・ポ・ス TARO OKAMOTO MUSEUM OF ART KAWASAKI 英 川崎市立日本民家園 英・中・ハ・ポ ほしぞらワークペーパー(四季の星座の案内) 英・中・ハ 青少年の家利用案内 英・ハ ARENA Guide KAWASAKI TODOROKI ARENA(とどろきアリーナトレーニング室の案内) 英・中・ハ・ポ・ス KAWASAKI CITY GYMNASIUM User's Guide(川崎市体育館の利用案内) 英 石川記念武道館の利用案内 英 City of Kawasaki (市勢要覧) 英 LOVEかわさき(シティセールスパンフレット) 英 アジア企業家村構想 英・中・ハ 川崎市の投資環境 英・中・ハ かわさきスタートアップルーム(外国企業の日本進出サポートのための事業を紹介) 英・中・ハ 公害研究所リーフレット 英 川崎市公害監視センター 英 浮島処理センター 英 南部リサイクルセンター 英 PORT OF KAWASAKI 英・中 川崎港便覧 英 市議会のしおり 英 にほんごひろば学習ガイド 英・中・ハ・ポ・ス・タイ 中原市民館で日本語を勉強しませんか! 英・中・ハ・ポ・ス・タイ・タガ・露・仏 高津区日本語教室に参加するみなさんへ 英・中・ハ・タイ 多摩区にほんごクラスごあんない 英・中・ハ あさおにほんごくらす 英 ほか</p>		
相模原市	<p>一般相談 (中央区役所市民相談室) 英/第3水、中/水、 ポ/金、ス/金 弁護士による法律相談 要予約 中・ス・ポ・英(第4木) 相談(国際交流ラウンジ) 英/第1・3・5火、中/日、 ハ/第1・2・4火、ポ/月、 ス/金、タイ/土、タガ/金、 ベ/火、カ/水</p>	<p>くらしのガイド(PDF)(ホームページに掲載) 英・中・ハ・ポ・ス・タイ・タガ・カ・ベ シティセールスブック 英(併記) 観光地図 英・中・ハ さがみはら国際交流ラウンジパンフレット 英・中・ハ・ポ・ス・タイ・タガ・ベ・カ 外国人相談事業案内パンフレット 英・中・ポ・ス さがみはら国際プラン(改定版) 英・中・ハ ごみと資源の日程・出し方 英・中・ハ・ポ・ス 子育てガイド 英・中・ハ・ポ・ス・タガ 妊娠届出書 英・中・ハ・ポ・ス・タガ 母子健康手帳 英・中・ハ・ポ・ス・タガ 乳幼児健康診査のお知らせ 英・中・ハ・ポ・ス・タガ 乳幼児健康診査質問紙(4ヶ月児・1歳6ヶ月児・2歳6ヶ月児・ 3歳6ヶ月児) 英・中・ハ・ポ・ス・タガ 乳幼児健康診査質問紙(8ヶ月児・1歳児) 英・中・タガ 乳幼児健康診査未受診質問紙(4ヶ月児) 英・中・ハ・ポ・ス・タガ 乳幼児健康診査未受診質問紙(4ヶ月児・8ヶ月児・1歳6ヶ月 児・3歳6ヶ月児) 英・中・タガ 乳幼児健康診査未受診質問紙3歳6ヶ月健康診査視聴覚検 査アンケート等 英・中・ハ・ポ・ス・タガ 外国人児童・生徒の手引 英・中・ハ・ポ・ス・タイ・タガ・ベ・ラ・カ</p>	<p>日本語ボランティア養成講座 日本語巡回指導講師派遣 日本語指導協力者派遣</p>	<p>さがみはら国際交流ラウンジ 1996.10開設 国際交流フェスティバル開催等 <a href="http://www1.odn.ne.jp/sil/">http://www1.odn.ne.jp/sil/</a> 在日外国人高齢者・障害者等福祉給付金支給 庁内案内英語併記 市職員国際化対応要請派遣研修</p>
横須賀市	<p>外国人相談窓口 ・横須賀国際交流協会へ委託 ・対応言語 タガ・英・中・ス・ハ・ポ 通訳有無等 ・国際交流員による対応人数 1名 ・対応言語 英 ・国際交流ボランティアによる通訳支援体制 ・登録者数 117人 ・対応言語 英・ハ・中・ス・仏・独・ポ・モン・タガ・タイ・露・イ</p>	<p>市民憲章 英 三浦按針と横須賀 英 ベリーと横須賀 英 ヴェルニーと横須賀 英 小栗上野介と横須賀 英 横須賀市生活ガイドブック 英・中・ハ・ス 横須賀市紹介パンフレット 英 英文YOKOSUKAマップ 2008 (生活情報・市内の広域避難地等) What's New in Yokosuka (市内行事のお知らせ) 英 県税事務所・市役所案内図 英 軽自動車税証紙 英 様々な危機と市民の備え 英・中・ハ・ス・ポ 防災情報メールサービス案内 英・中・ポ・ス・ハ 町内会・自治会への加入のすすめ 英・中・ハ・ス・ポ 窓口会話事例集 英・中・ハ・ス・ポ 生活保護のしおり 中・ハ・ス・ポ・英 国民健康保険について 英 外国人従業員のための食品衛生 英・中・ハ 横須賀市人権都市宣言 英・中・ハ・ス・ポ・タガ</p>	<p>日本語会話サロン 1期4ヵ月(1年3期) 土曜日を除く毎日開設 場所は曜日による 横須賀国際交流協会へ委託 外国籍児童生徒教育 日本語指導 小学校 33校(うち3校は国際教室) 中学校 12校(うち1校は国際教室)</p>	<p><a href="http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp">http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp</a>(横須賀市) 国際交流課電子メール <a href="mailto:ir-mo@city.yokosuka.kanagawa.jp">ir-mo@city.yokosuka.kanagawa.jp</a> NPO横須賀国際交流協会 2003.4設立 <a href="http://www.yia.info">http://www.yia.info</a> 姉妹都市交流・ボランティアの活動 拠点・ボランティアグループ・NPO等との連携・外国人生活相談 <a href="mailto:npo-yia@kb3.so-net.ne.jp">npo-yia@kb3.so-net.ne.jp</a> 国際交流ボランティア登録制度有(505名+15団体登録) ・通訳・翻訳 ・外国語講座 ・国際理解講座 ・世界の料理教室 ・ホームステイ・ホームビジット受入 ・日本文化の紹介 ・フェアトレード商品の販売 ホームページの自動翻訳サービス 英・中・ハ・仏・独・伊・ス・ポ</p>

相談窓口、通訳の有無等	印刷物(暮らし、医療、福祉、地震・防災等)	日本語教育、日本語教授法(成人向け)、外国籍児童生徒教育	その他(国際交流協会、ホームページ、国際関係ボランティア等)
横須賀市	<p>2歳6ヶ月児歯科健康診査無料受診券 英・中・ハ・ス・ポ・タ</p> <p>学校歯科巡回教室のお知らせ 英・中・ハ・ス・ポ・タ</p> <p>母子健康手帳 英・中・ハ・ス・ポ・タ・タイ</p> <p>視聴覚検診 英・ス・ポ</p> <p>乳児健診アンケート 英・中・ハ・ス・ポ・タ</p> <p>1歳6ヶ月健康検査のお知らせ 英・中・ハ・ス・ポ・タ・タイ</p> <p>BCG予診票 英・中・ハ・ス・ポ・タ</p> <p>10か月児健康診査のご案内 英・中・ハ・ス・ポ・タ</p> <p>3歳6ヶ月児健康診査のお知らせ 英・中・ハ・ス・ポ・タ・タイ</p> <p>妊婦連絡票 中・ス・ポ・タ</p> <p>出生連絡票 中・ス・ポ・タ</p> <p>3歳6か月児健康診査(検尿のお知らせ) 中・ス・ポ・タ</p> <p>離乳食のすすめ方 タ</p> <p>こども健康課案内 英・ス</p> <p>BCG任意接種説明書 英・ス</p> <p>乳幼児健康診査未受診案内 英・ス</p> <p>長井海の手公園・ソレイユの丘 英</p> <p>ごみと資源物の分け方・出し方 英・中・ハ・ス・ポ</p> <p>Aicle 英</p> <p>「循環都市よこすか」の創造をめざして 英</p> <p>横須賀観光案内 (Four Seasons) 英・中・ハ併記</p> <p>企業等立地促進制度 英・中・ハ</p> <p>自転車等保管所のご案内 英</p> <p>あんしんかんバンフレット 英</p> <p>あんしんかん新聞 英</p> <p>防災啓発冊子「地震に自信を」 英・中・ハ・ポ</p> <p>図書館利用案内 (User Guide) 英</p> <p>図書館利用案内 (For Children) 英</p> <p>A Message to Baby Caretakers 英</p> <p>あかちゃんのすきなものしってる? 英・中・ハ・ス・ポ・タ</p> <p>ヴェルニー記念館 英</p> <p>横須賀市博物館報 英</p> <p>横須賀市博物館研究報告(人文科学) 英</p> <p>横須賀市博物館研究報告(自然科学) 英</p> <p>横須賀市博物館資料集 英</p> <p>自然・人文博物館常設展示フロアガイド 英</p> <p>横須賀美術館のご案内 英</p> <p>横須賀美術館の特色 英</p> <p>館内での写真撮影に関する案内 英</p> <p>学校通知文翻訳集 英・中・ハ・ス・ポ</p> <p>就学援助制度のお知らせ 英・ス・ポ・中・ハ・タ</p> <p>外国籍者へ就学のご案内 英・ス・ポ</p> <p>在籍証明書 英</p> <p>退学証明書 英</p> <p>卒業証明書 英</p> <p>成績証明書 英</p> <p>結核問診票 英・中・ハ・ス・ポ・タ・ネ・ベ・タイ</p> <p>心臓調査票 英・中・ス・ポ</p> <p>就学時健康診断のご案内 英・ス・ポ・タ</p> <p>就学時健康診断の結果についてのお知らせ 英・ス・ポ・タ</p> <p>結核検診精密検査の依頼について 英・中・ス・ポ・タ</p> <p>結核検診精密検査の受信について 英・中・ス・ポ</p> <p>心臓精密検査保護者あて通知 英・中・ス・ポ・タ</p> <p>心臓検診予備日実施のお知らせ 英・中・ス・ポ・タ</p> <p>Outline of City Council 市議会の概要 英</p>		防災情報メールサービス 英・やさしい日本語
平塚市 ・外国籍市民・行政窓口に対する通訳・翻訳サービス	<p>市民生活ガイドブック W ポ/2007、中・ス/2008、ハ/2009、カ/2010、ベ/2011、 ラ/2012、英/2013</p> <p>家庭ごみ・資源の分け方・出し方 英・中・ハ・ポ・ス・タ・カ・ベ・ラ/2004</p> <p>家庭ごみ収集日カレンダー 英・中・ハ・ポ・ス・タ・カ・ベ・ラ/2009</p> <p>健診票(1歳6ヶ月・3歳児) 英・ポ・ス/2002</p> <p>さわやかで清潔なまちづくり条例 中・ハ・ポ・ス・タ/2006</p> <p>自治会加入のお知らせ 英・中・ハ・ポ・ス・ベ・カ・ラ/2007</p> <p>災害時避難所施設一覧 英・中・ハ・ポ・ス・タ・カ/2010</p> <p>予防接種インフォメーション・ポリオ集団予防接種 英・中・ハ・ポ・ス・タ・カ/2009</p> <p>耳鼻咽喉科治療のおすすめ外7種 英・中・ポ・ス・タ・カ・ロ・ハ</p> <p>大地震発生などの非常時の対応について 英・中・ハ・ポ・ス・タ・カ/2011</p> <p>ベ・ラ・タ/2012</p> <p>結核問診票 英・中・韓・ポ・ス・ベ・ラ・カ・タイ・タ/2013</p>	日本語教室8教室 [市国際交流協会]委託 国際教室 小4・中3校 日本語指導協力者 20人(ボ4・ス6・中3・英 1・ラ1・カ1・ベ1・タ2・タイ 1・露1・ハ1・直接1)(重複 あり)	市国際交流協会 1994設立 E-mail:hiea@ma.scn-net.ne.jp http://www.scn-net.ne.jp/~hiea 国際姉妹都市交流・日本語教室・ホーム ステイ交流・外国語教室 外国人児童保育補助1園 日本語ボランティア
鎌倉市 市民通訳ボランティア登録制度	<p>Garbage Disposal and Recycling (鎌倉のゴミ処理とリサイクル)(平成21年)2009年 W 英 Buried Cultural Properties in Kamakura 16(鎌倉の埋蔵文化 財 16)(平成25年)2013年 日英併記 Kamakura, Home of the Samurai ~ Nominated for inscription on the World Heritage List ~ (「武家の古都・鎌倉」世界遺産への登録をめざして) (平成24年)2012年改訂 日英併記 Kamakura (鎌倉観光案内地図) 英・中・ハ・ス・仏 (平成25年)2013年改訂(5月発行予定) Discuss disaster prevention at home (家族で話そうわが家の防災) W (平成17年)2005年 日英中ハ併記 母子健康手帳 英・中・ハ・ス・ポ・タイ・タ・イ</p>		都市交流事業等奨励金の交付 国際交流ボランティア登録制度 国際親善友好バッジ・バナーの交付 かまくら国際交流フェスティバルの開催 鎌倉市ホームページ http://www.city.kamakura.kanagawa.jp

	相談窓口、通訳の有無等	印刷物(暮らし、医療、福祉、地震・防災等)	日本語教育、日本語教授法(成人向け)、外国籍児童生徒教育	その他(国際交流協会、ホームページ、国際関係ボランティア等)
藤沢市	外国人相談窓口(市民相談情報課) ス・ポ・英	ふじさわ生活ガイド(定期情報誌) W 英・中・ハ・ポ・ス・ベ 休日夜間診療情報(定期情報紙) 英・中・ハ・ポ・ス・ベ 資源とごみの分け方・出し方(定期情報誌) W 英・中・ハ・ポ・ス 国民健康保険ハンドブック(2012年) 英・中・ハ・ポ・ス・日併記 外国の方のための多言語防災ガイド(2010年) 英・中・ハ・ポ・ス・ベ・日併記 観光パンフレット(藤沢市観光ガイド)(2011年) 英・中(簡・繁)・ハ 江の島イラストマップ(2011年) 英・中(簡・繁)・ハ 湘南藤沢江の島パンフレット(2012年) 英・中(繁)・ハ3言語表記 江の島イラストマップ(2012年) 英	日本語講座 日本語教授法フォローアップ講座 日本語指導教室(湘南台小学校内) 日本語指導員巡回指導外国人のための日本語講座 日本語講師養成講座 日本語講師養成講座フォローアップ[(公財)藤沢市みらい創造財団]	地域公民館 国際関係事業 世界のあいさつ入門 国際交流のつどい[(公財)藤沢市みらい創造財団] 市民病院外国語通訳ボランティア事業 インターネットホームページ 英・中・ハ・ス・ポ ふじさわ生活ガイド(ホームページ) 英・中・ハ・ス・ポ・ベ 休日・夜間の診療情報(ホームページ) (英・中・ハ・ス・ポ・ベ)
小田原市	通訳・翻訳ボランティア事業	情報ファイル W 英・中・ポ・ス・ハ/2013 住民基本台帳・急病になったとき・税金・国民健康保険・困ったときの対応・水道・子供の教育等 観光パンフレット 英・ハ・中・ス/2012 (*スペイン語版はPDFデータのみ) 外国語版ゴミ分別ガイド W 英・ポ・中(簡体語・繁体語)・ハ/2012 国際交流ラウンジパンフレット W 英/2013	外国人児童生徒日本語指導	おだわら国際交流ラウンジ 1998.12開設 小田原海外市民交流会 1982.6設立 <a href="http://homepage3.nifty.com/oifa/">http://homepage3.nifty.com/oifa/</a> 日本語クラス・姉妹都市との市民交流ほか 国際交流団体連絡会(地球市民フェスタ実行委員会) 毎月1回開催 地球市民フェスタの企画運営/情報交換ほか
茅ヶ崎市		外国語版便利帳(2010年) 英・中・ス・ポ・ハ	国際理解講座 全2回 日本語ボランティア養成講座 全3回 帰国子女教育相談(随時)	市国際交流協会1984.7設立 民間団体による国際交流活動の支援・青少年交流・語学教室・ホームステイ受入等 <a href="http://7jp.com/iac">http://7jp.com/iac</a> ボランティア団体による日本語ボランティア教室
逗子市		暮らしのガイド『LIVING IN ZUSHI』 英 /2008 ごみの出し方『Clean Up Zushi』 英/2012 防災マップ『Disaster Operation Map 2009』 英/2009 逗子 ガイドマップ『A Hike around Zushi』 英/2011	日本語指導講師派遣事業	逗子市ホームページ <a href="http://www.city.zushi.kanagawa.jp/">http://www.city.zushi.kanagawa.jp/</a>
三浦市		ゴミと資源の分け方出し方 英 三浦市のガイド 英		三浦市国際交流協会(設立1982.10) 姉妹都市交流事業等 国際交流啓発事業等 交流推進事業(英会話教室、こども英語体験教室等) 通訳ボランティア登録制度 通訳・翻訳ボランティア 10名 ホストファミリー 2家庭
秦野市	外国籍市民生活相談(広聴相談課)1992～ポ/火、英・ス/水・木、中/金、ベ/金	ゴミの出し方(チラシ) 英・ス・ポ・中・ベ 図書館の案内(パンフレット) 英 市紹介パンフレット 英・ハ 外国籍市民のための暮らしのガイド ポ・ス・英(日本語併記) (平成8年度国際交流のまち推進プロジェクト助成事業) 外国籍市民のための防災ガイド ポ・中・ハ・英 (平成7年度国際交流のまち推進プロジェクト助成事業)	東南アジア人向け「暮らしの教室(日本語教室)」開催委託事業 [東南アジアの人々と共に歩む会] 月7回 中南米人向け「暮らしの教室(日本語教室)」開催委託事業 [中南米の人々を考える会] 月7回 外国籍児童・生徒日本語教育 小109名 中40名 日本語指導等協力者派遣(11名) 中・ス・ポ・ベ・ラ・カ・ハ・タ	秦野市国際交流協会(任意団体)1985設立 市内在住外国人との交流事業の企画・運営 国際交流ボランティア登録制度 約100名 通訳 ホスト家庭 スタッフ
厚木市	外国人相談 ス・ポ・英/木 13:00～16:00 災害時通訳ボランティア 通訳ボランティア ス/月、ベ/水 14:00～16:00	予防接種予診票 2010 英・ポ・ス・中・ハ・タ・仏・独・伊・露・タイ・イ・モン・アラ 資源とごみの正しい出し方 2009 W 英・ハ・マレ・タ・ベ・ス・ラ・ポ・中 市勢ガイド W 英/2008 家族で話そうわが家の防災 英・中・ハ・ポ/2009 家族で備える東海地震 2012 英・中・ハ・ポ 日本語教室の案内 W 英/2013 みんな友だちここから始まる学校生活 ス・ベ・ハ・タ・中・ポ・ラ・英・仏・タイ・カ/2006 外国人相談のチラシ ス・ポ・英 図書館利用案内冊子 2005 ス・ハ・中・ポ・英 母子健康手帳(ガイド) 2010 ス・中・ハ・ポ・英・タ・タイ・イ 臨時運行する際の注意事項(仮ナンバー) 英/2009 厚木市外国語生活情報サイトのお知らせ2011 W 英・ス・ポ・ハ・中・ベ	日本語教室 週5回 【厚木日本語ボランティアの会】 日本語指導協力者派遣 小 14校 中 6校 日本語指導教室支援員(放課後の補習の支援)派遣 小 5校	

	相談窓口、通訳の有無等	印刷物(暮らし、医療、福祉、地震・防災等)	日本語教育、日本語教授法(成人向け)、外国籍児童生徒教育	その他 (国際交流協会、ホームページ、国際関係ボランティア等)
大和 市	国際・男女共同参画課 国際・男女共同参画担当 ス/火・金 市立病院に通訳配置 ス/水・金 住民税確定申告時の通 訳ス	生活ガイド W・C 英・ス・中 家庭の資源とごみの分け方・出し方9カ国語 C 英・ス・中・ハ・ベ・ポ・タイ・ラ・カ 予防接種予診票 9カ国語 C 英・ス・中・ハ・ベ・ポ・タイ・ラ・カ 子宮頸がん予防ワクチン関係書類送付封筒 英・ス・中・ベ・タ 母子手帳 7カ国語 英・ス・ポ・カ・中・タイ・ハ・イ 児童手当概要 英・ス・中・カ 小学校生活の手引き冊子「楽しい学校」 8カ国語 英・ス・ハ・カ・中・ベ・ポ・カ 事業系ゴミの適正処理パンフレット 10ヶ国語 C 英・ス・中・ハ・ベ・ポ・タイ・ラ・カ 納税通知書封筒 英・ス 納税証明申請書 英・ス 国民健康保険ガイド 英・ス・ポ 市民税・県民税証明の申請書 英・ス 住民票写しの見本 英・ス・中・ハ 就学援助制度 医療費補助及びめがねの購入費補助の申請 についてのお知らせ 英・ス・カ・タイ・ポ・カ・中・ラ・ハ・ベ 児童生徒医療券交付申請書 英・ス・カ・タイ・ポ・カ・中・ラ・ハ・ベ 心臓病調査票 英・ス・タイ・ハ・カ・ポ・中 図書館利用案内 英・ス・中・ハ	国際教室 配置数 小12校、中7校 日本語指導員派遣(6名) 外国人児童生徒相談員 (16人・7カ国語) 外国人児童生徒の父母 への通知文等翻訳	大和市国際化推進事業 http://www.city.yamato.lg.jp/web/kokusai/index.html (公財)大和市国際化協会 1994年設立 http://www.yamato-kokusai.or.jp 行政及び一般相談・市立病院での診察 の通訳 英/月～金/ス/火・金 9時～12時・13時～ 17時 中/第1・3・5木 9時～12時 カ/第2・4木 9時～12時 ベ/水 9時～12時・13時～16時 日本語教授法フラッシュアップ講座 ボランティアによる通訳・翻訳サービス 日本語・学習支援ボランティア派遣事業 (通年) クロスカルチャーセミナーの実施(通年) 生活セミナーの実施 情報紙「テラ」(英)「ティエラ」(ス)「ニハオ」 (中)「チャオバーン」(ベトナム)  隔月・年6回 日本語教室(初級)の開催 登録ボランティアによる学習支援教室の 開催 日本語・学習支援ボランティア養成講座 の開催 インターナショナルクラブ(FMやまとを媒 体としたスペイン語・英語・中国語による番 組提供)(毎週日曜日) 日本語スピーチ大会の開催 外国人市民サミットの開催 第3期多文化共生会議の開催 外国人市民で作る活動グループへの運 営支援
伊勢 原市		観光パンフレット 英/2013 いせはら分別ガイド外国語版 英・中・韓・ポ・ス・ベ/2010 図書館利用案内リーフレット 英/2009 外国語版母子手帳の発行 英・中・韓・ポ・ス・カ・イ・タイ/2012	日本語講座 1年3コース 日本語指導協力者派遣 市内小・中学校	市姉妹都市(現国際交流)委員会 1982 設立
海老 名市		ごみと資源の分別カレンダー ごみと資源の分別カレンダー補足チラシ 英・中・ハ・ポ・ス・ベ・タイ・カ 外国語版母子健康手帳の発行 英・中・ハ・ポ・ス・タイ・カ・イ 児童教育資料等の通知文書の翻訳 英・中・ハ・ポ・ス・タイ・カ・ベ・ラ	非常勤職員による小・中 学校巡回指導(日本人4名) 通訳者派遣事業 英・中・ハ・ポ・ス・タイ・ベ ラ・仏	海老名国際交流の会(国際交流ボラン ティア) http://www.tinyworld.com/index3.html
座間 市		市勢ガイド 一部英/2011 市民便利帳 一部英・中・ポ/2011 家庭ごみの分け方・出し方 C 英・ポ・ス・中・ハ 図書館利用案内 C 英/2006 「にほんご教室リスト」 (市内施設で行われている日本語教室の一覧) 英・中・ハ・ス・ポ・カ・タイ・カ・ベ/2009 ○国民健康保険の被保険者の資格について C 英・ハ・中・ポ・ス/2006 ○外国人に対する救急対応カード (救急現場で日本語が話せない外国人にカードを掲示し、救急活 動が円滑にできるように作成したもので、各救急車に積載してい る。) C 英・ハ・中・ポ・ス ○妊娠届出書 英/2010 ○出生連絡票 英/2010 ○保健衛生のお知らせ 英(一部英)/2010・2013 ○防災マップ 一部英/2012		市国際交流協会 1992設立 http://zamainternationalassociation.jimdo.c om/ (運営費補助) 国際化推進委託事業(国際交流フェスティ バル・諸外国との文化作品交流)(市からの 受託事業) 会報の発行・外国語教室・市内イベントへ の参加・協会ホームページの運営
南足 柄市		市勢要覧 英語併記/2006 観光パンフレット 英語併記/2012 くらしのガイド 英・ポ・中/2013	外国人児童教育コーディネーター派遣事業(必要に 応じて派遣)	市姉妹都市交流協会 1989設立 ホームページ・ボランティア通訳
綾瀬 市	学校への日本語指導協 力者派遣による外国語相 談 対象:外国人児童言語 /随時 (児童・親・先生による面談 の際の通訳) 英・中・ポ・ス・タイ・カ・ベ ラ・カ 行政通訳員の配置(市役 所内での手続きの際の通 訳) 対象:外国籍市民 ポ・ス/2011、ベ/2014 綾瀬市通訳翻訳ボラン ティア (日常の通訳や公文書等翻 訳) 対象:外国籍市民 ハ・中・ベ・英・ポ・ス・モン /2011	資源とごみの分け方・出し方 W 英・中・ハ・ポ・ス・タイ・ベ・ラ/2008 資源とごみの地域別収集日 W 英・中・ハ・ポ・ス・タイ・ベ・ラ/2009 綾瀬市投棄防止によるきれいなまちづくり条例の概要 中・ポ・タイ/2008、カ・ベ・ラ/2009 小中学校就学通知 英・中・ポ・ス・タイ・ベ・ラ・カ・カ/2004 就学時健康診断のお知らせ ポ・ス・ラ・ハ・ト・カ・中・カ・タイ・英/2004 就学援助制度のお知らせ 英・中・ポ・ス・タイ・ベ・ラ・カ・カ/2004 母子健康手帳 英・ポ・ス/2010、タイ/2006、ハ・カ/2002 母子福祉に関するQ&A集 C 英・中・ポ・ス/2005 防災ガイド C 英・中・ハ・ポ・ス・タイ・ベ・ラ・カ/2002 市税ミニ知識 C 英・中・ハ・ポ・ス/2006 あやせトウデイ(定期情報誌) 英・中・ハ・ポ・ス・タイ・カ・ベ・ラ/2004～1～36号 外国人市民生活ガイド W 英・中・ハ・ポ・ス・カ・ラ・タイ・ベ/2012 国民健康保険税納付案内 英・中・ハ・ポ・ス/2013	国際教室 配置数 小4校 中1校 日本語指導協力者派遣 派遣先 小4校 中1校	

	相談窓口、通訳の有無等	印刷物(暮らし、医療、福祉、地震・防災等)	日本語教育、日本語教授法(成人向け)、外国籍児童生徒教育	その他(国際交流協会、ホームページ、国際関係ボランティア等)
葉山町		Living in Hayama(葉山くらしの便利帳) 英/2006	講師派遣 日本語指導講師を小中学校に派遣	葉山町国際交流協会 1992.7設立 葉山町公式ホームページ <a href="http://www.town.hayama.lg.jp/">http://www.town.hayama.lg.jp/</a>
寒川町		ごみの収集日一覧 英・ポ・ス・ベ/2013 母子健康手帳【母子保健事業団作成】 イ・ハ・タイ/2003、英・ス・タカ・中・ポ/2012		さむかわ国際交流協会 1994設立 <a href="http://www.shj.or.jp/siea/">http://www.shj.or.jp/siea/</a> 日本語教室の開催 寒川町公式ホームページ 英・ス・ボ・中・ハ <a href="http://www.town.samukawa.kanagawa.jp/">http://www.town.samukawa.kanagawa.jp/</a>
大磯町		町勢要覧 英 2010 The Oiso Public Library((図書館要覧) C 英/1992 母子健康手帳【母子保健事業団作成】 C 英・中・ハ/2010		
二宮町		町勢要覧(英語併記)2006 ごみの出し方・分け方ガイド C 英・中・ハ・ス・ポ/2004 母子健康手帳 英・ポ/2010		
中井町		ごみ収集カレンダー 英・ポ・ス ごみの出し方ガイド 英	外国籍児童日本語教育 小学校1校	
箱根町		観光パンフレット 英・中・ハ		町国際交流協会 1987設立 国際交流・交換学生の派遣及び受入・語学講座等 <a href="http://www.hakone.or.jp/town">http://www.hakone.or.jp/town</a> V案内所(観光案内等)
湯河原町	外国籍住民相談窓口 英・ハ・タカ等(事前予約制)	観光パンフレット 英・中・ハ		ゆがわら国際交流協会 1988設立 ホームステイ・語学講座等 湯河原町公式ホームページ <a href="http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/">http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/</a>
愛川町	外国人総合相談窓口 ス・ポ/月・水・木・金 13:00~17:00 町立保育園に外国籍児童・保護者対応の通訳保育士配置 - 通訳保育士3人	保健だより ス・ポ(母子保健サービス日程表) 母子健康手帳 英・ポ・ス・ハ・イ・中・タイ・タカ ごみ・資源物収集カレンダー W ス・ポ・タイ・ケメル・中・英 乳幼児健診問診票 ス・ポ 予防接種問診票 ス・ポ 暮らしの便利帳 W ス・ポ 多言語災害マップ W ス・ポ・ローマ字/2008 災害カード W ス・ポ/2008 ごみと資源 新分別の手引 ス・ポ・タイ・カ・中・英/2012	外国籍児童生徒日本語教育 小3校 中1校 指導協力者 5名	国際交流クラブ 1997年設立 語学講座等
神奈川県	一般相談 県立地球市民 かながわプラザ2階(横浜) 英/第1・3火、中/木・第1・3火、ハ/第4木 ス/金・第2水、ボ/水・第4金 川崎県民センター 2階 タカ/第2・3・4月、タイ/第1月 厚木合同庁舎1階 ス/月・第3水、ボ/火・第3水 インドシナ難民定住相談 厚木合同庁舎1階 日本語(通訳可)/水 法律相談 県立地球市民かながわプラザ2階(横浜) 英/第1・3火、中/第1・3火・第4木、ハ/第4木 ス/第2水・第4金、ボ/第2水・第4金 医療通訳派遣システム事業(NPOとの協働事業) 県ホームページによる多言語情報の提供 英・中・ハ・ス・ポ・タイ・タカ・ベ・カラ	外国人くらしのガイドブック C 英・中・ハ・ス・ポ・ベ・ラ・カ・タイ/2001、タカ/2004 地震から身を守るための10カ条 英・中・ハ/2004 外国語医科歯科診療マニュアル 英・中・ハ・ス・ポ・タイ・タカ・ベ・カ/2001、ラ/2005 外国籍県民のための保険・医療ガイド 英・ス/2012 外国人住まい方ガイド 2012 敷金と原状回復 2013 住まい方ルール 2001 住宅の借り方マニュアル 2001 住宅の引越ルール 2001 あんしん賃貸住宅普及啓発リーフレット 2012 日本の交通ルール 2009 外国語による消費生活相談窓口案内リーフレット 2013 外国籍県民のための保健・医療ガイド 英/2007 神奈川県犯罪のない安全・安心まちづくり防犯対策ガイド 英・中・ハ・ス・ポ/2008 かながわグランドデザイン2012 英・中・ハ・ス・ポ 県営住宅住まいのマニュアル 英・中・ハ・ス・ベ・ラ・カ/2012 多言語化事例集 英・中・ハ・ス・ポ/2012 かながわの国民保護 英・中・ハ・ス・ポ/2009 多言語DV相談窓口のご案内 英・中・ハ・ス・ポ・タイ・タカ/2012 かながわ国際施策推進指針(改定素案)県民意見募集(パブリックコメント)チラシ 2012 受動喫煙防止条例周知リーフレット 英/2013 県立図書館利用案内 英・中・ハ ○外国人労働問題対処/ウハウ集 中・ス・ポ/2010 公立高校入学のためのガイドブック 英・中・ハ・ス・ポ・タイ・タカ・ベ・ラ・カ/2012 夫からの暴力に悩むあなたへ 英・中・ハ・ス・ポ・タイ・タカ・ベ/2012 ○Invest Kanagawa 2nd Step 英/2012 かながわ産業用地マップ 2013 外国人労働相談のご案内 中・ス・ポ/2011 定期情報誌「こんにちはかながわ」1992~ 英・中・ハ・ス・ポ 年3回 インターネット被害未然防止教材「インターネットの危ない世界」 英・中・ハ/2012	国際言語文化アカデミア 日本語教育(講座) ・はじめてのにほんご ・外国籍県民のための日本語作文講座 ・親子日本語教室 ・外国籍県民のための就労・進学サポート教室 ・やさしいにほんごで学ぶ日本社会 ほか (教材の作成) ・生活者としての外国人のための日本語教材「つながるにほんご~かながわでともにくらす~」の作成	(財)かながわ国際交流財団 <a href="http://www.k-i-a.or.jp/">http://www.k-i-a.or.jp/</a> 1977設立 ホームステイ・語学講座・情報提供事業 等 かながわ国際協力基金による国際協力NGO助成 外国籍県民かながわ会議 かながわ国際ファンクラブポータルサイト 生活情報 英・中・ハ・ス・ポ・タカ・タイ・ベ・ラ・カ 災害時外国人住民支援のページ 英・中・ハ・ス・ポ・タカ・タイ・ベ・ラ・カ 県税便利帳 英

## 外国人登録者に関する統計

### 外国人数(外国人登録者数)の推移(単位:人)

	1985年	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	2011年	2012年	2013年
県合計	47,279 (100)	77,351 (164)	104,882 (222)	123,179 (261)	157,947 (334)	171,439 (363)	167,893 (355)	161,155 (341)	160,605 (208)
増減数(*1)	5,615	30,072	27,531	18,297	34,768	13,492	-3,546	-6,738	-550
増減率(%)(*2)	13.5	63.6	35.6	17.4	28.2	8.5	-2.1	-4.0	-0.3

( )内は1985年を100とした時の指数

(\*1)(\*2)1985～2010年は5年ごとの増減数および増減率、2011年以降は前年と比較した増減数及び増減率  
2011年までは外国人登録法に基づく外国人登録者数、2012年以降は住民基本台帳上の外国人人数  
各年12月末日現在のデータ：県国際課調べ

### 外国人数(外国人登録者数)の国籍(出身地)数の推移

	1985年	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	2011年	2012年	2013年
県合計	100	119	153	154	166	164	161	158	160
増減数(*3)	3	19	34	1	12	-2	-3	-3	2

(\*3)1985～2010年は5年ごとの増減数、2011年以降は前年と比較した増減数

2011年までは外国人登録法に基づく外国人登録者数の国籍数、2012年以降は住民基本台帳上の外国人数の国籍数

### 外国人数(外国人登録者数)の上位5国籍(出身地)の推移(単位:人)

	1985年	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	2011年	2012年	2013年
1位	1985-2011年外国人登録者数 韓国・朝鮮	韓国・朝鮮	韓国・朝鮮	韓国・朝鮮	韓国・朝鮮	中国	中国	中国	中国
	2012年-外国人人数 30,337人	33,443人	32,960人	33,453人	40,711人	56,689人	56,096人	55,259人	52,518人
	構成比 64.2%	43.2%	31.4%	27.2%	25.8%	33.1%	33.4%	34.3%	32.7%
2位	1985-2011年外国人登録者数 中国	中国	中国	中国	韓国・朝鮮	韓国・朝鮮	韓国・朝鮮	韓国・朝鮮	韓国・朝鮮
	2012年-外国人人数 7,230人	13,806人	20,175人	27,389人	34,205人	33,414人	32,372人	30,660人	29,854人
	構成比 15.3%	17.8%	19.2%	22.2%	21.7%	19.5%	19.3%	19.0%	18.6%
3位	1985-2011年外国人登録者数 米国	ブラジル	ブラジル	ブラジル	フィリピン	フィリピン	フィリピン	フィリピン	フィリピン
	2012年-外国人人数 2,943人	8,143人	14,471人	12,565人	17,643人	18,249人	18,426人	17,696人	17,911人
	構成比 6.2%	10.5%	13.8%	10.2%	11.2%	10.6%	11.0%	11.0%	11.2%
4位	1985-2011年外国人登録者数 フィリピン	フィリピン	フィリピン	フィリピン	ブラジル	ブラジル	ブラジル	ブラジル	ブラジル
	2012年-外国人人数 968人	4,040人	7,648人	12,040人	14,630人	11,410人	10,257人	9,002人	8,304人
	構成比 2.0%	5.2%	7.3%	9.8%	9.3%	6.7%	6.1%	5.6%	5.2%
5位	1985-2011年外国人登録者数 英国	米国	ペルー						
	2012年-外国人人数 710人	4,035人	6,110人	6,920人	8,842人	7,823人	7,459人	6,762人	7,124人
	構成比 1.5%	5.2%	5.8%	5.6%	5.6%	4.6%	4.4%	4.2%	4.4%

2011年までは外国人登録法に基づく外国人登録者数、2012年以降は住民基本台帳上の外国人人数

神奈川県民局暮らし県民部国際課調べ

市(区)町村別主要国籍(出身地)別外国人数(2014(平成26)年1月1日現在)

国籍数 160カ国

	全国籍 合計	中国	韓国・ 朝鮮	フィリピン	ブラジル	ベトナム	ペルー	米国	タイ	インド	台湾	ネパール	インドネシア	カボ・グニア	その他 147カ国
県合計	160,605	52,518	29,854	17,911	8,304	7,124	6,404	4,659	3,600	3,326	3,149	1,812	1,625	1,551	18,768
横浜市	75,283	31,231	13,994	6,642	2,430	2,168	1,284	2,197	1,456	1,694	1,853	1,052	758	326	8,198
鶴見区	9,482	3,433	1,681	1,056	1,099	158	422	102	113	152	187	199	77	2	801
神奈川区	4,880	2,151	1,056	364	72	82	29	160	67	51	108	198	59	12	471
西区	3,526	1,518	614	215	20	101	43	143	74	36	76	113	38	2	533
中区	14,892	8,232	2,322	745	104	47	42	566	297	355	571	104	44	24	1,439
南区	7,584	3,477	1,658	970	29	64	61	113	233	126	236	47	63	3	504
港南区	2,055	759	566	220	35	44	18	64	55	28	38	22	24	2	180
保土ヶ谷区	4,202	1,917	748	399	25	105	10	64	51	207	70	91	58	5	452
旭区	2,039	728	468	266	19	68	26	49	61	4	34	32	14	52	218
磯子区	3,218	1,439	571	344	204	14	103	86	51	43	80	28	14	2	239
金沢区	2,183	630	399	193	111	63	292	90	46	15	32	25	39	1	247
港北区	5,080	1,515	1,171	462	110	99	29	251	91	64	134	100	95	2	957
緑区	2,570	882	359	310	209	50	37	47	54	259	42	11	53	2	255
青葉区	3,112	976	662	198	55	34	31	205	65	72	70	12	76	2	654
都筑区	2,521	453	571	267	115	66	27	91	37	188	67	4	22	9	604
戸塚区	3,023	1,372	547	251	129	129	46	67	57	79	38	19	41	1	247
栄区	943	346	221	96	15	68	8	38	26	8	21	1	4	2	89
泉区	2,547	1,001	174	135	42	745	27	31	45	2	21	10	10	141	163
瀬谷区	1,426	402	206	151	37	231	33	30	33	5	28	36	27	62	145
川崎市	29,342	9,853	7,916	3,626	758	890	469	651	526	840	584	397	231	27	2,574
相模原市	10,171	3,264	1,803	1,530	301	341	265	299	263	152	180	79	102	312	1,280
横須賀市	4,546	725	926	1,219	186	80	297	411	104	15	53	85	74	14	357
平塚市	4,095	667	415	676	728	199	185	56	97	18	39	16	39	246	714
鎌倉市	1,183	221	324	69	11	14	9	134	35	15	25	14	13		299
藤沢市	5,047	924	848	381	548	326	547	177	152	43	62	34	66	53	886
小田原市	1,788	492	339	429	119	56	58	28	43	11	9	14	33	1	156
茅ヶ崎市	1,395	336	294	215	78	32	14	87	32	9	33	12	31	6	216
逗子市	413	43	124	41	2	7	2	71	13	13	9	6	2	1	79
三浦市	205	47	42	35	11	3		22	6		3		12	2	22
秦野市	3,020	487	199	150	529	377	413	34	61	22	31	1	16	91	609
厚木市	5,369	993	486	551	401	915	670	58	131	207	69	7	23	94	764
大和市	5,603	1,147	866	702	335	544	794	94	186	26	75	53	43	155	583
伊勢原市	1,433	330	104	214	144	218	65	16	24	71	29	15	35	29	139
海老名市	2,016	353	271	201	166	185	106	60	86	129	18	3	16	13	409
座間市	2,330	527	322	373	148	160	123	94	61	30	24	10	29	18	411
南足柄市	327	155	43	37	33	7	2	7	7		1			1	34
綾瀬市	2,800	214	174	218	659	458	214	48	156	3	19	6	38	78	515
葉山町	212	22	32	12	2	2	2	48	4	3	3	4	3		75
寒川町	595	74	63	58	107	83	45	6	24	1	6		36	4	88
大磯町	145	26	23	25	4			19	8		5		3	1	31
二宮町	157	32	19	20	16	2	23	8	3	7	2	1	1		23
中井町	225	18	7	103	40		37	2	6		1				11
大井町	64	27	11	8	6		1	2	2		3				4
松田町	62	12	13	13	6	3	1	3	1				1		9
山北町	57	19	5	11	2	13		1	5						1
開成町	95	20	12	20	24		6	3	3		1				6
箱根町	168	38	39	20	19	3		7	1	5	9	2	3		22
真鶴町	48	13	14	10	2			1	2			1			5
湯河原町	285	36	86	55	7	1	58	7	5	4	2		1	2	21
愛川町	2,099	165	40	242	471	36	714	7	96	8	1		16	77	226
清川村	27	7		5	11	1		1	1						1

神奈川県県民局くらし県民部国際課調べ

本表は、県内市区町村の住民基本台帳に登録されているの外国人の数の集計値です。

国籍（出身地）別外国人数（2014（平成26）年1月1日現在）

全国籍合計 160カ国	160,605	ブルガリア	33	セルビア共和国	6	コスタリカ	30
アジア	129,810	ベトナム	21	アフリカ	1,451	キューバ	16
アフガニスタン	30	カンボジア	11	アルジェリア	23	ドミニカ共和国	155
アラブ首長国連邦	16	チェコ	29	カメルーン	33	ドミニカ	4
ミャンマー	377	デンマーク	43	コンゴ共和国	9	エルサルバドル	14
ブータン	12	エストニア	9	コンゴ民主共和国	27	グアテマラ	11
パングラテシュ	731	フィンランド	44	カボベルデ	1	ハイチ	3
カンボジア	1,551	フランス	704	ハンガリー	6	ホンジュラス	9
スリランカ	1,405	ドイツ	741	エチオピア	25	ジャマイカ	34
中国	52,518	ギリシャ	27	ガボン	2	メキシコ	187
台湾	3,149	ハンガリー	53	ガーナ	300	ニカラグア	11
キプロス	3	アイスランド	7	ギニア	22	パナマ	4
東ティモール	10	アイルランド	88	ガンビア	2	セントビンセント	2
インド	3,326	イタリア	219	コートジボワール	19	セントクリストファー・ネーグイス	1
インドネシア	1,625	キルギス	21	ケニア	44	トリニダード・トバゴ	6
イラン	501	カザフスタン	19	リベリア	1	米国	4,659
イラク	6	リヒテンシュタイン	1	リビア	3	南米	16,749
イスラエル	25	ルクセンブルク	5	マダガスカル	9	アルゼンチン	645
ヨルダン	9	ラトビア	5	マリ	20	ボリビア	767
韓国・朝鮮	29,854	リトアニア	14	モロッコ	42	ブラジル	8,304
クウェート	8	モルドバ	19	マラウイ	7	チリ	36
ラオス	1,203	オランダ	120	モリシャス	10	コロンビア	273
レバノン	5	ルウエー	28	モザンビーク	7	エクアドル	53
マレーシア	908	ポーランド	123	ニジェール	1	ガイアナ	1
モンゴル	530	ポルトガル	39	ナイジェリア	425	パラグアイ	217
オマーン	8	ルーマニア	195	ルワンダ	10	ペルー	6,404
モルディブ	3	ロシア	718	セネガル	97	ウルグアイ	7
ネパール	1,812	サンマリノ	1	シエラレオネ	2	ベネズエラ	42
パキスタン	943	スペイン	183	スーダン	8	オセアニア	886
フィリピン	17,911	スウェーデン	154	タンザニア	107	オーストラリア	666
カタール	3	スイス	110	トゴ	3	フィジー	16
サウジアラビア	194	トルクメニスタン	9	チュニジア	28	ミクロネシア	8
シリア	22	タジキスタン	5	ウガンダ	29	ニュージランド	185
シンガポール	225	英国	1,406	南アフリカ共和国	32	パプアニューギニア	2
タイ	3,600	ウクライナ	165	エジプト	69	パラオ	3
トルコ	157	ウズベキスタン	84	ブルキナファソ	6	ソロモン	2
ベトナム	7,124	アルメニア	2	ザンビア	8	トンガ	1
イエメン	2	アゼルバイジャン	7	ジンバブエ	13	バヌアツ独立国	3
パレスチナ	4	グルジア	2	アンゴラ	1	無国籍・その他	246
ヨーロッパ	5,605	スロベニア	2	北米	5,858		
アルバニア	2	スロバキア	14	バハマ	2		
オーストリア	54	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2	ベリーズ	1		
ベルギー	58	セルビア・モンテネグロ	3	カタダ	709		

神奈川県県民局くらし県民部国際課調べ

本表は県内市区町村の住民基本台帳に登録されている外国人の数の集計値です。

「無国籍、その他」には出生による経過滞在者も含まれています。

県市町村国際政策担当課（平成26年4月現在）

自治体名	国際政策担当課	所在地	電話	FAX
横浜市	政策局国際政策課	231-0017 横浜市中区港町1-1	045-671-3826直	045-664-7145
川崎市	総務局国際施策調整室	210-8577 川崎市川崎区宮本町1	044-200-2244直	044-200-3746
相模原市	総務局渉外部シティセールス・親善交流課	252-5277 相模原市中央区中央2-11-15	042-707-7045直	042-815-2340
横須賀市	政策推進部国際交流課	238-8550 横須賀市小川町11	046-822-8138直	046-827-8878
平塚市	市民部文化・交流課	254-0031 平塚市天沼7-8	0463-25-2520直	0463-24-3666
鎌倉市	経営企画部文化人権推進課	248-8686 鎌倉市御成町18-10	0467-23-3000代	0467-23-8700
藤沢市	企画政策部平和国際課	251-8601 藤沢市朝日町1-1	0466-50-3550直	引越しのため番号未定
小田原市	市民部人権・男女共同参画課	250-8555 小田原市荻窪300	0465-33-1725直	0465-33-1286
茅ヶ崎市	文化生涯学習部男女共同参画課	253-0044 茅ヶ崎市新栄町12-12茅ヶ崎トラストビル4階	0467-57-1414直	0467-57-1666
逗子市	市民協働課	249-0006 逗子市逗子4-2-11	046-873-1111代	046-872-3003
三浦市	政策部政策課	238-0298 三浦市城山町1-1	046-882-1111代	046-882-2836
秦野市	くらし安心部市民自治振興課	257-8501 秦野市桜町1-3-2	0463-82-5118直	0463-82-6793
厚木市	政策部秘書課	243-8511 厚木市中町3-17-17	046-225-2050直	046-225-3732
大和市	文化スポーツ部国際・男女共同参画課	242-8601 大和市下鶴間1-1-1	046-260-5164直	046-263-2080
伊勢原市	市民生活部市民協働課	259-1188 伊勢原市田中348	0463-94-4711代	0463-97-4321
海老名市	市民協働部市民活動推進課	243-0492 海老名市勝瀬175-1	046-235-4568直	046-231-2670
座間市	市民部市民協働課	252-8566 座間市緑ヶ丘1-1-1	046-252-8035直	046-255-3550
南足柄市	秘書広報課	250-0192 南足柄市関本440	0465-73-8000直	0465-73-4110
綾瀬市	市民こども部市民協働課	252-1192 綾瀬市早川550	0467-70-5640直	0467-70-5701
葉山町	総務部総務課	240-0192 葉山町堀内2135	046-876-1111代	046-876-1717
寒川町	町民部協働文化推進課	253-0196 寒川町宮山165	0467-74-1111代	0467-74-9141
大磯町	政策総務部総務課	255-8555 大磯町東小磯183	0463-61-4100代	0463-61-1991
二宮町	政策部企画政策課	259-0196 二宮町二宮961	0463-71-3311代	0463-73-0134
中井町	企画課	259-0197 中井町比奈窪56	0465-81-1112直	0465-81-1443
大井町	総務安全課	258-8501 大井町金子1995	0465-85-5001直	0465-82-9965
松田町	庶務課	258-8585 松田町松田惣領2037	0465-83-1221代	0465-83-1229
山北町	企画財政課	258-0195 山北町山北1301-4	0465-75-3652直	0465-75-3660
開成町	町民サービス部自治活動応援課	258-8502 開成町延沢773	0465-84-0315直	0465-82-5234
箱根町	企画観光部観光課	250-0398 箱根町湯本256	0460-85-7410直	0460-85-6815
真鶴町	企画調整課	259-0202 真鶴町岩244-1	0465-68-1131代	0465-68-5119
湯河原町	総務部地域政策課	259-0392 湯河原町中央2-2-1	0465-63-2111代	0465-62-1991
愛川町	総務部企画政策課	243-0392 愛川町角田251-1	046-285-2111代	046-286-5021
清川村	総務課	243-0195 清川村煤ヶ谷2216	046-288-1212直	046-288-1767
神奈川県	県民局くらし県民部国際課	231-8588 横浜市中区日本大通1	045-210-1111代	045-212-2753

国及び地域の国際化関係機関（平成 26(2014)年 4 月現在）

省名等	所在地	電話
内閣府 政策統括官（共生社会政策担当）	100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1	03-5253-2111代
総務省 自治行政局国際室	100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-2 中央合同庁舎第2号館	03-5253-5111代
外務省 外務報道官 人物交流室	100-8919 東京都千代田区霞が関2-2-1	03-3580-3311代
外務省 地方連携推進室	100-8919 東京都千代田区霞が関2-2-1	03-3580-3311代
一般財団法人 自治体国際化協会	102-0083 東京都千代田区麹町1-7 相互半蔵門ビル1・6・7階	03-5213-1730代
独立行政法人 国際協力機構	102-8012 東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル 1階～6階	03-5226-6660～6663代
財団法人 全国市町村振興協会 全国市町村国際文化研修所	520-0106 滋賀県大津市唐崎2-13-1	077-578-5931代

主な国際交流協会・国際交流関係施設（平成26年4月現在）：市役所、町役場担当課内に事務局を設置

名 称	所 在 地	電 話	F A X
公益財団法人 横浜市国際交流協会	220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜 横浜国際協力センター5階	045-222-1171	045-222-1187
公益財団法人 川崎市国際交流協会	211-0033 川崎市中原区木月祇園町2-2 川崎市国際交流センター内	044-435-7000	044-435-7010
相模原市国際化推進委員会	252-5277 相模原市中央区中央2-11-15	042-707-7045	042-815-2340
特定非営利活動法人 横須賀国際交流協会	238-0006 横須賀市日の出町1-5 ヴェルクよこすか2階	046-827-2166	046-827-2167
平塚市国際交流協会	254-0031 平塚市天沼7-8 松原分庁舎	0463-25-4010 (事務局専用電話)	0463-24-3666
藤沢市都市親善委員会	251-8601 藤沢市朝日町1-1	0466-50-3550	引越しのため 番号未定
小田原海外市民交流会	250-8555 小田原市荻窪300	0465-33-1703	0465-33-1526
茅ヶ崎市国際交流協会	253-0044 茅ヶ崎市新栄町12-12	0467-57-1414 090-1557-7789 (事務局専用携帯)	0467-57-1666
三浦市国際交流協会	238-0298 三浦市城山町1-1	046-882-1111	046-882-2836
秦野市国際交流協会	257-8501 秦野市桜町1-3-2	0463-82-5118	0463-82-6793
厚木市友好交流委員会	243-8511 厚木市中町3-17-17 厚木市役所秘書課 気付	046-225-2050	046-225-3732
公益財団法人 大和市国際化協会	242-0018 大和市深見西8-6-12	046-260-5126	046-260-5127
伊勢原市国際交流委員会	259-1188 伊勢原市田中348	0463-94-4711	0463-97-4321
座間市国際交流協会	252-0027 座間市座間2-2886	046-251-9000	046-206-6493
南足柄市姉妹都市交流協会	250-0192 南足柄市関本440	0465-73-8018	0465-73-4110
葉山町国際交流協会	本協会理事宅（民間へ移行）		
さむかわ国際交流協会	253-0196 寒川町宮山165 寒川町町民部協働文化推進課 気付	0467-74-1111	0467-74-9141
大磯町姉妹都市協会	255-8555 大磯町東小磯183	0463-61-4100	0463-61-1991
箱根町国際交流協会	250-0398 箱根町湯本256	0460-85-7410	0460-85-6815
ゆがわら国際交流協会	259-0392 湯河原町中央2-2-1 湯河原町総務部地域政策課	0465-63-2111	0465-62-1991
公益財団法人 かながわ国際交流財団	221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第一安田ビル4F	045-620-0011	045-620-0025
地球市民かながわプラザ	247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1	045-896-2121	045-896-2299
神奈川県国際研修センター	241-0815 横浜市旭区中尾2-6-1	045-366-0157	045-366-0164
かながわ県民活動センター	221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2	045-312-1121	045-312-4810
湘南国際村センター	240-0198 葉山町上山口1560-39	046-855-1800	046-855-1816
横浜市国際学生会館	230-0048 横浜市鶴見区本町通4-171-23	045-507-0121	045-507-2441
公益財団法人 横浜市国際交流協会 YOKE情報・相談コーナー	220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜 横浜国際協力センター5階	045-222-1209	045-222-1187
青葉国際交流ラウンジ	227-0064 横浜市青葉区田奈町76 青葉区区民交流センター田奈分庁舎内	045-989-5266	045-982-0701
金沢国際交流ラウンジ	236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2 横浜市立大学 シーガルセンター2階	045-786-0531	045-786-0532
港南国際交流ラウンジ	233-0002 横浜市港南区上大岡西1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー13階	045-848-0990	045-848-3669
港北国際交流ラウンジ	222-0032 横浜市港北区大豆戸町316-1	045-430-5670	045-430-5671

名 称	所 在 地	電 話	F A X
つづきMYプラザ (都筑多文化・青少年交流プラザ)	224-0003 横浜市都筑区中川中央1-25-1 ノースポート・モール5階	045-914-7171	045-914-7172
鶴見国際交流ラウンジ	230-0051 横浜市鶴見区鶴見中央1-31-2 シークレイン2階	045-511-5311	045-511-5312
なか国際交流ラウンジ	231-0016 横浜市中区真砂町3-33 セルテ6階 (H27.3まで移転)	045-210-0667	045-224-8343
保土ヶ谷区国際交流コーナー	240-0004 横浜市保土ヶ谷区岩間町1-7-15 岩間市民プラザ1階	045-337-0012	045-337-0013
みなみ市民活動・多文化共生ラ ウンジ	232-0024 横浜市南区浦舟町3-46 浦舟複合施設10階	日本語045-232-9544 外国語045-242-0888	045-242-0897
川崎市国際交流センター	211-0033 川崎市中原区木月祇園町2-2	044-435-7000	044-435-7010
川崎市平和館	211-0021 川崎市中原区木月住吉町33-1	044-433-0171	044-433-0232
川崎市ふれあい館	210-0833 川崎市川崎区桜本1-5-6	044-276-4800	044-287-2045
さがみはら国際交流ラウンジ	252-0233 相模原市中央区鹿沼台1-9-15 プロミティふちのべビル2 F	042-750-4150	同左
おだわら国際交流ラウンジ	250-0011 小田原市栄町1-15-19栄町駐車場3F	0465-24-7760	同左

## かながわ自治体の国際政策研究会規約

### (名称)

第1条 本会は、かながわ自治体の国際政策研究会（以下「研究会」という。）と称する。

### (目的)

第2条 研究会は、県及び市町村相互の緊密な連携を図り、地域の国際化に関する施策の充実と推進に資することを目的とする。

### (事業)

第3条 研究会は、前条の目的を達成するため、調査、研究、研修、情報交換、連絡調整、共同事業その他必要な事業を行う。

### (組織)

第4条 研究会は、県及び市町村の国際政策関係主管課により組織する。

### (幹事会)

第5条 研究会に幹事会を置く。

2 幹事会は、研究会の円滑かつ効果的な運営を図るため必要な事項を処理する。

3 幹事会は、代表幹事、常任幹事及び幹事若干名をもって組織する。

4 幹事及び代表幹事は、研究会の構成員の互選とし、常任幹事には神奈川県県民局くらし県民部国際課長を充てる。

5 幹事の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

6 代表幹事は、研究会及び幹事会を招集し、主宰する。

7 幹事は、代表幹事を補佐し、研究会及び幹事会の運営に必要な事務を分掌する。

### (監事)

第6条 研究会に監事2名を置く。

2 監事は、研究会の構成員の互選とする。

3 監事の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

4 監事は、研究会の会計の状況を監査する。

### (経費)

第7条 研究会の運営に関する経費は、次に掲げる収入をもって充てる。

(1) 分担金

(2) その他の収入

### (その他)

第8条 この規約に定めるもののほか、研究会の運営に必要な事項は、別に定める。

### (事務局)

第9条 研究会の事務局は、神奈川県県民局くらし県民部国際課に置く。

2 事務局に事務局長及び局員を置く。

### 附 則

この規約は、平成2年6月13日から施行する。

### 附 則

この規約は、平成 3 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規約は、平成 8 年 7 月 10 日から施行する。

附 則

この規約は、平成 11 年 6 月 1 日から施行する。

附 則

この規約は、平成 15 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規約は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規約は、平成 19 年 6 月 1 日から施行する。

附 則

1 この規約は、平成 22 年 6 月 17 日から施行する。

2 第 7 条第 1 号については、平成 22 年度から当面の間、徴収しない。

附 則

この規約は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。

平成25年度 かながわ自治体の国際政策研究会役員名簿

役職	団体名	所属	職名	氏名
代表幹事	茅ヶ崎市	男女共同参画課	課長	千木良 均
幹事	横浜市	国際政策課	国際事業担当 課長	内山 幹子
	逗子市	市民協働課	課長	福本 修司
	座間市	市民協働課	次長兼市民協働課長	伊藤 信裕
	山北町	企画財政課	課長	山崎 佐俊
監事	綾瀬市	市民協働課	課長	岩城 英雄
	湯河原町	地域政策課	課長	内藤 喜文
常任幹事	神奈川県	国際課	課長	天城 直政
事務局長	神奈川県	国際課	企画グループリーダー	長谷川 浩

## サラダボウル 2 1

平成25(2013)年度 かながわ自治体の国際政策研究会年次報告書  
2014年 9月発行

かながわ自治体の国際政策研究会事務局

神奈川県県民局くらし県民部国際課 電話 045-210-3748